

## 令和7年度研修運営状況と令和8年度研修計画(案)について

## I 研修アウトライン（就業前長期研修）

## 1 研修方針

林業アカデミーふくしまでは、本県林業を担う人材として

1) 実践力を有し、安全に現場作業を行える『人財』

2) 地域の森林経営管理を担う『人財』

を育成することとしています。

就業前長期研修では、本県アカデミーの特色を活かし、林業に必要な基礎知識や技術を体系的に習得し、将来的に本県林業の中核を担う現場技術者を育成します。

安全を最優先とし、適期の研修を実施するとともに、各研修のつながりを意識できるカリキュラム構成とします。

また、林業の関係団体、事業体及び機械メーカー等で構成する「林業アカデミーふくしまサポートチーム」の協力により、研修内容を充実させていきます。

## 2 研修期間

1年（令和7年4月7日（月）から令和8年3月6日（金））

## 3 研修日数及び時間

215日（土日祝日は原則休講）、1,501時間（1時間50分）

## 4 定 員

15名

## 5 時間割

時間	1	2	3	4	5	6	7
研修時間	9:10～ 10:00	10:10～ 11:00	11:10～ 12:00	13:00～ 13:50	14:00～ 14:50	15:00～ 15:50	16:00～ 16:50

※講座によっては、上記の時間割に基づかない場合もあります。

## 6 講 師

## (1) 内部講師

福島県林業職職員

## (2) 外部講師

林業アカデミーふくしまサポートチーム、大学講師、森林総合研究所職員、林業事業体職員等

## 7 研修場所

## (1) 福島県林業研究センター内 林業アカデミーふくしま研修棟・実習棟

## (2) 実習現場

妙見山国有林・塙町有林（林業アカデミーふくしま実習フィールド）、民有林、木材市場、木材加工工場、特用林産施設等

## 8 取得できる資格

### (1) 技能講習

- ・車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・玉掛け技能講習

### (2) 特別教育

- ・伐木等の業務に係る特別教育
- ・高性能林業機械運転の業務に係る特別教育（伐木等機械/走行集材機械/簡易架線集材装置）
- ・ロープ高所作業の業務に係る特別教育
- ・墜落制止用器具を用いて行う作業の業務に係る特別教育

### (3) 安全衛生教育

- ・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育

### (4) その他

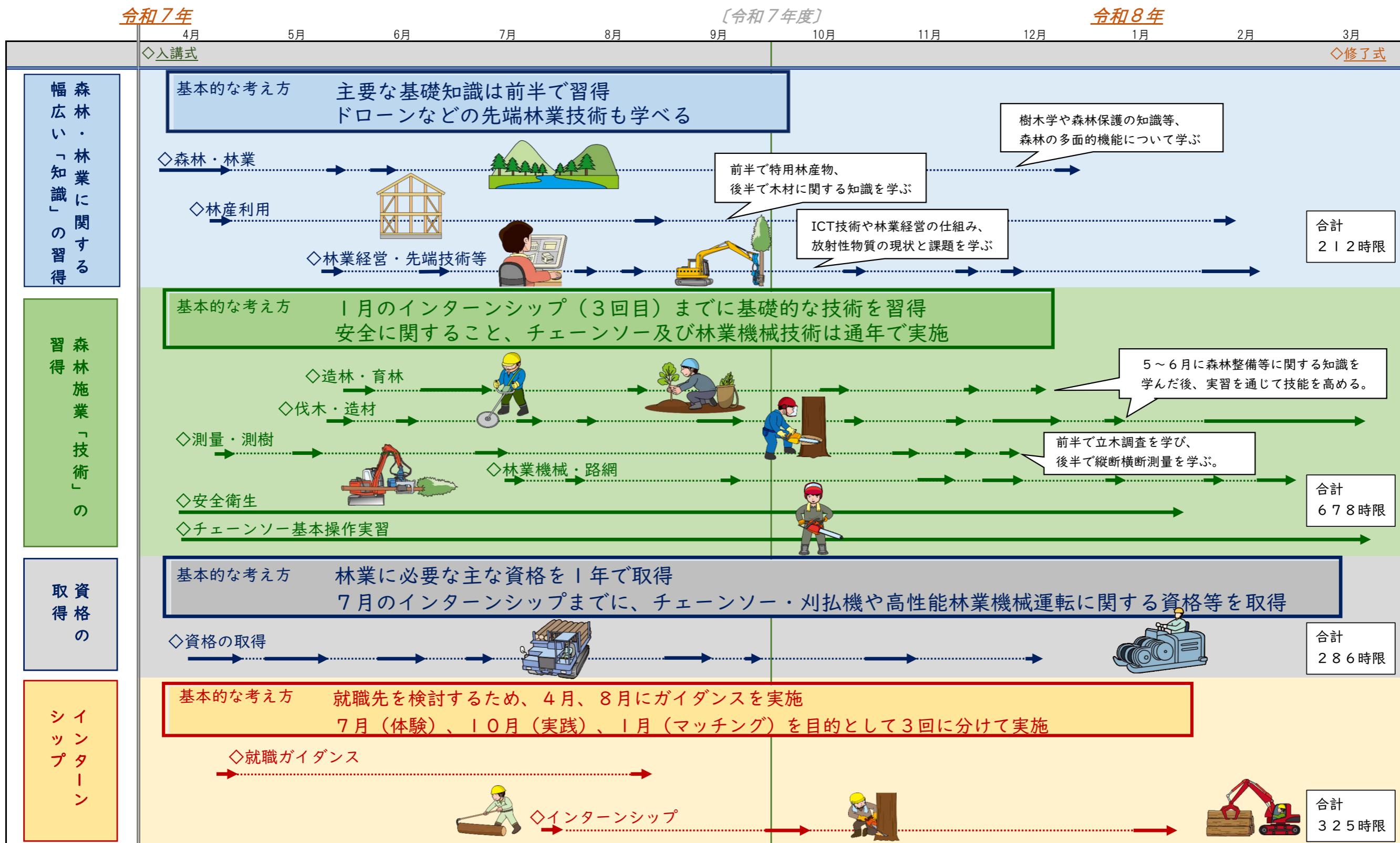
- ・救急救命講習
- ・林業架線作業主任者免許規程に定められた講習

## II 研修科目と達成目標

区分	科目	達成目標
森林・林業に関する幅広い「知識」の習得	森林・林業	森林の多様性と林業の社会的役割を理解するとともに、林業技術者となるための基礎的な知識を習得する。
	林産利用	林業経営の基礎とするため、木材流通・加工及び特用林産物に関する基礎知識を習得する。
	林業経営・先端技術等	林業の効率化に資する各種ICT機器の活用可能性について理解するとともに、林業経営の仕組みと本県特有の課題である放射性物質の現状と課題・対策を習得する。
林業施業「技術」の習得	造林・育林	健全な森林の維持に必要となる造林・育林技術の基礎を習得する。
	伐木・造材	素材生産を安全に行うために必要となる伐木・造材技術の基礎を習得する。
	測量・測樹	森林管理に必要となる調査・測量技術の基礎を習得する。
	林業機械・路網	安全で効率的な林業経営に資する高性能林業機械や林内路網について理解を深めるとともに、操作技術や作設技術等の基礎を習得する。
	安全衛生	林業における安全の重要性を理解するとともに、安全確保のための活動に関する基礎を習得する。
「資格」の取得	救命講習	赤十字救急法基礎講習認定証、救急法救急員養成講習認定証を取得する。
	刈払機	刈払機の安全衛生教育を受講し、修了証を取得する。
	伐木	伐木等の業務に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。
	高性能林業機械等	高性能林業機械（走行集材、伐木等、簡易架線集材装置）運転に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。
	車両系建設機械	車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習を受講し、修了証を取得する。
	不整地運搬車	不整地運搬車運転技能講習を受講し、修了証を取得する。
	小型移動式クレーン	小型移動式クレーン運転技能講習を受講し、修了証を取得する。
	玉掛け	玉掛け技能講習を受講し、修了証を取得する。
	ロープ高所作業	ロープ高所作業の業務に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。
	墜落制止用器具	墜落制止用器具を用いて行う作業の業務に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。
「インターンシップ」の実施	就業体験	林業の現場や就業の具体的なイメージをつかむとともに、自らの希望に沿う就業先となりうる企業の情報収集を行う。
	総合講義	社会人として林業に携わりながら生活する上でのマナー・姿勢を習得する。

## 林業アカデミーふくしま 長期研修カリキュラムの基本的な考え方と年間スケジュール

基本的な考え方（共通） 「安全」を最優先としたカリキュラム  
 「適期」の研修を実施するとともに、各研修の「つながり」を意識  
 「自己啓発」（自主学習）の時間を設け、研修生の主体的な学習を促進  
 「チェーンソー技術」を通年で実施し、実践的な技術を習得



## 令和 7 年度林業アカデミーふくしま短期研修実施研修計画書

研修講座	研修の必要性	主な内容	主な対象者	○の対象者優先			実施時期 (予定)	研修 日数	定員	開催場所	備考
				市町 村 職員	林業 事業 体等	県職 員					
1 森林・林業の基礎	地域の森林・林業の中心的役割を担う市町村林務担当職員等を対象に、森林・林業に関する基礎的な知識を習得させ、担当業務を円滑に遂行できる職員を育成する。	森林・林業の基礎知識、優良林業事業体・木材市場等現地研修、森林・林業施策における市町村の役割 等	市町村林務担当職員 等 (初任者レベル)	○	△	△	令和 7 年 4 月 23 日～24 日	2 日	20 名	林業研究 センター ほか	
2 森林整備事業の実務	森林・林業行政の推進を図るため、森林整備の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林整備事業の概要、ふくしま森林再生事業・広葉樹林再生事業、森林整備発注業務の実務、航空レーザー計測の林業への活用	市町村林務担当職員 等 (実務担当者)	○		△	令和 7 年 5 月 13 日	1 日	20 名	林業研究 センター	
3 森林計画制度	森林・林業行政の推進を図るため、森林計画制度の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林計画制度、市町村森林整備計画の実行管理（森林経営計画、林地台帳、伐採届、森林土地所有者届）、森林境界明確化 等	市町村林務担当職員 等 (実務担当者)	○	△	△	令和 7 年 5 月 21 日～22 日	2 日	20 名	林業研究 センター	
4 森林土木事業の実務	森林土木事業の監督業務、積算業務等に必要な知識を習得させ、森林土木事業の実務ができる職員を育成する。	森林土木事業の概要（治山・路網） 林道施設災害復旧、監督業務におけるポイント、設計積算演習	・市町村林務担当職員 (実務担当者)	○	△ ※1 日目 のみ 可	△	令和 7 年 5 月 29 日～30 日	2 日	20 名	林業研究 センター	
5 測量・森林調査の基礎	測量（コンパス測量、レベル測量、ポール測量）の現場実習等を通じて測量機器の取り扱い、測量手法、図面の作図などの実務及び樹木測定等の調査ができる職員を育成する。	測量・作図実習、森林調査実習	・市町村林務担当職員 等 (実務担当者)	○	△	△	令和 7 年 6 月 12 日～13 日	2 日	12 名	林業研究 センター	
6 森林経営管理制度の実務 (林業事業体対象)	森林経営管理制度に関する事務を円滑に進めるため、意向調査の実施、経営管理権集積計画の作成、経営管理実施権配分計画の作成等を遂行する上で必要な知識を習得させ、適切かつ円滑に運用できる者を育成する。	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林所有者への意向調査、経営管理実施権の配分	林業従事者 等	△	○	△	令和 7 年 6 月 24 日	1 日	20 名	林業研究 センター	
7 森林経営管理制度の実務 (市町村対象)	森林経営管理制度に関する事務を円滑に進めるため、意向調査の実施、経営管理権集積計画の作成、経営管理実施権配分計画の作成等を遂行する上で必要な知識を習得させ、適切かつ円滑に運用できる者を育成する。	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林経営管理制度に係る市町村の事務、意向調査の実施計画作成、経営管理権集積計画作成、所有者探索業務	市町村林務担当職員 (実務担当者)	○	△	△	令和 7 年 9 月 18 日～19 日	2 日	20 名	林業研究 センター	

## 令和7年度林業アカデミーふくしま短期研修実施研修計画書

研修講座	研修の必要性	主な内容	主な対象者	○の対象者優先			実施時期 (予定)	研修 日数	定員	開催場所	備考
				市町 村 職員	林業 事業 体等	県職 員					
8 路網整備と作業システム	路網整備と作業システムに関する知識及び技術の習得により、地域における効率的な施業方法等を計画・実行できる技術者を育成する。	効率的な森林施業システムの考え方、路網を活かした森林作業システムの検討実習、ICT等先端技術の活用、路網を活用した森林作業システムの現地検討	市町村林務担当職員（実務担当者）及び林業従事者等	○	○	△	令和7年7月8日～9日	2日	20名	林業研究センター	
9 提案型集約化施業基礎	森林所有者に対する施業提案書の作成や提示、森林施業の集約化ができる、森林経営計画の作成の中核を担う技術者を育成する。	認定プランナー制度、提案型集約施業の基礎、補助制度、過去問演習	森林施業プランナーを目指す者	△	○	△	令和7年7月22日	1日	12名	林業研究センター	
10 提案型集約化施業実践	本県の森林が本格的な利用期を迎えており、プランナーには皆伐再造林の施業提案能力が求められることから、新たなプランニング能力を有する者を育成する。	皆伐再造林の実例、皆伐再造林施業の進め方、路網設計、収支計算、森林施業プラン作成 等	森林施業プランナー等	△	○	△	令和7年7月23日～24日	2日	12名	林業研究センターほか	
11 安全な伐木等作業技術（座学）	伐木等作業時の労働災害を防止するため、安全かつ正確な技術を有する林業従事者を育成する。	新たに創設された林業技能検定制度	林業従事者及び関係団体等	△	○	△	令和7年8月25日	1日	30名	林業研究センター	
12 安全な伐木等作業技術（実技）	伐木等作業時の労働災害を防止するため、安全かつ正確な技術を有する林業従事者を育成する。	安全かつ正確な伐木等作業技術を習得するための反復練習	林業従事者等	△	○	△	令和7年8月26日	1日	5名	林業研究センター	
13 最先端の林業技術	森林施業の効率化・省力化を可能にするため、ICT等の最新の林業技術を習得させる。	大型ドローンによる苗木運搬、3Dレーザースキャナを活用した森林調査、路網設計支援ソフトを使用した線形計画	市町村林務担当職員及び林業従事者等	○	○	△	令和7年10月9日～10日	2日	15名	林業研究センター	
14 森林・林業でのドローン活用	ドローン等技術の活用により、森林整備事業の実施に係る申請・検査の省力化、森林情報の管理体制の強化及び効率化を図るために、ドローンの操縦技術や撮影、画像解析等の技術を習得する。	森林・林業でのドローン活用事例、航空法等の関係法令、ドローンの操縦方法、ドローンの基礎操縦・飛行撮影、オルソ画像作成	市町村林務担当職員及び林業従事者等	○	○	△	令和7年9月30日～10月3日	4日	12名	林業研究センター	

※「○の対象者優先」欄について：参加者多数の場合、○が記された対象者が優先的に参加となります。○または△の記載が無い講座には参加できませんのでご注意ください。

## □ 令和 7 年度（第 4 期）就業前長期研修生について

### 1 概要

- ① R7は、高校卒生は1名のみで、他5名は社会人経験者。  
社会人経験者は、23才～35才と若い世代の転職。
- ② R7は8割強が中通り出身者で、特に郡山市などの県中方部が多い。
- ③ 入講動機は、家業との関連は1名と少なく、森林・林業への興味による入講が8割強と大半を占める。

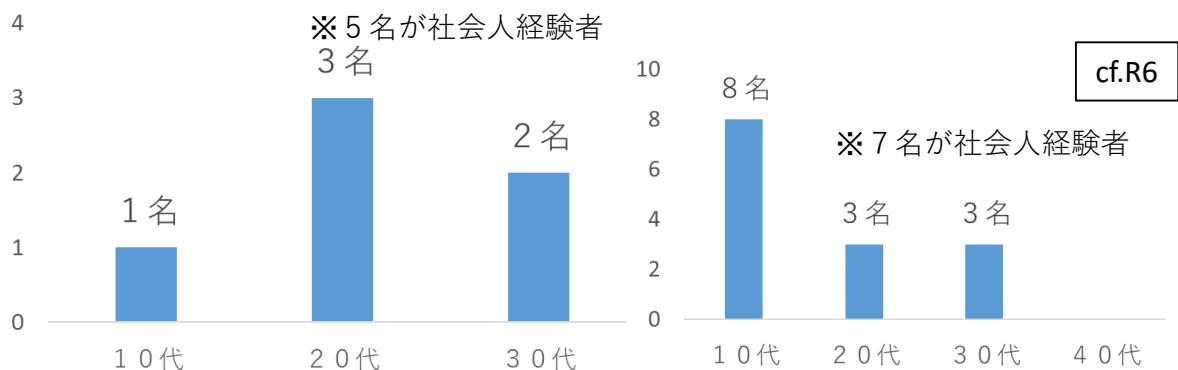
### 2 研修生について

(1) 人数 6名（男性のみ）

cf. R6 14名（男性11名、女性3名）

(2) 年齢、出身地等

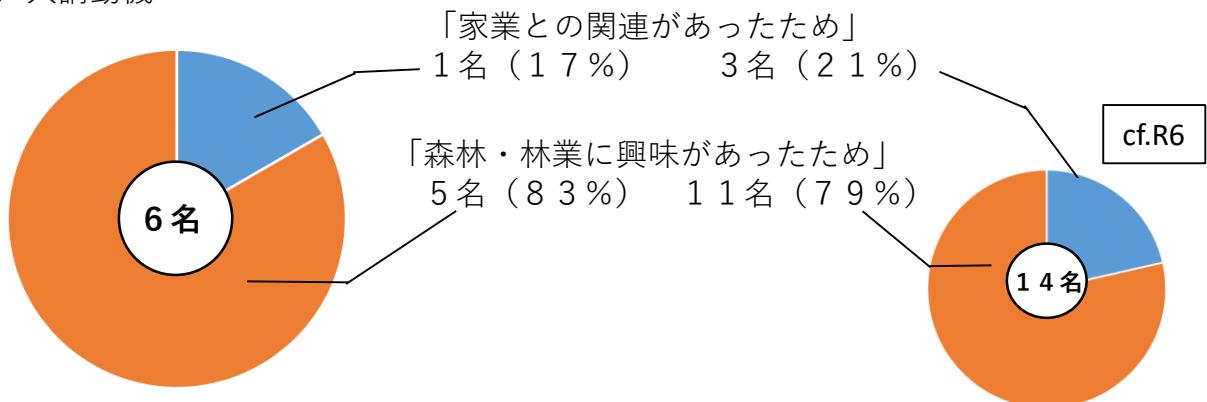
①年齢構成



②入講前の居住地方部別

方部	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	県外	計
R7	1	3	1	-	1	-	-	-	6
cf.R6	2	5	1	2	1	-	2	1	14

(3) 入講動機



## 研修の様子（令和7年4月から11月）

### ○4月の研修内容

#### ●森林・林業に関する幅広い「知識」の習得

林業に携わるうえで基本となる知識の習得と、実際の林業の現場視察等を行いました。

森林・林業の基礎知識、特用林産物の知識や森林保護の知識のほか、鉈、鋸などの手道具の扱い方を学びました。また、石川町と須賀川市で間伐及び一貫施業で行われた造林地の現場を視察しました。

#### ●森林施業「技術」の習得

林業労働災害の現状、その防止に関する知識やチェーンソーの基本動作を学びました。また、地図の読み方やコンパスの使い方など、測量の基礎を習得しました。

#### ●資格の取得

「伐木等業務に係る特別教育」及び「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育」を受講し、資格を取得しました。また、救急法基礎講習も受講しました。

#### ●インターンシップ

同僚や上司と仕事を円滑に進めるためのコミュニケーションスキルを学びました。

また、就職ガイダンスを行い、県内の森林組合や林業事業体でどんな仕事をしているのか、就職先を選ぶ際の留意点などを学びました。



地拵え現場を見学する研修生たち

### ○5月の研修内容

#### ●森林・林業に関する幅広い「知識」の習得

「森林・林業の基礎」の講義では、林業に従事する上で必要な関係法令や震災後の県内林業の状況、林相毎の森林土壤の特徴を学びました。

#### ●森林施業「技術」の習得

「立木調査」の講義では、樹高や胸高直径を測定し、それを集計するための方法を学びました。

「チェーンソー伐木造材技術」の講義では、丸太をまっすぐ伐る練習、スパイクを使って伐る練習、短い丸太を立てて受け口を作る練習を行いました。

「刈払機の取扱と安全性の追求」及び「チェーンソーの取扱と安全性の追求」の講義では、(株)スチール及びハスクバーナ・ゼノア(株)を講師にお招きし、各メーカーのチェーンソー・刈払機の構造やメンテナンス方法等を学びました。

#### ●資格の取得

「車両系建設機械運転技術」の講義では、林業機械のベースマシンとなる車両系建設機械の技能講習を受講しました。

「走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎」の講義では、フォワーダ、フェラーバンチャザウルス、スイングヤーダの操作練習とワイヤー編み（アイスピライス）の実習を行いました。



フォワーダを操作する研修生

## ○6月の研修内容

### ●森林・林業に関する幅広い「知識」の習得

「樹木学」の講義では、妙見山実習フィールドで樹木の名前や特徴を学びました。

「林業経営の基礎」の講義では、中通りの林業事業体及び指導林家の方からお話を伺い、地域に根ざした林業経営に対する考え方を学びました。

「森林3次元計測技術」の講義では、森林3次元計測システム「OWL」を使った森林調査の方法を学び、輪尺を用いた立木調査との労力の違いを実感しました。

### ●森林施業「技術」の習得

「造林・更新」「下刈り、つる切り、除伐、枝打ち」「間伐」の講義では、森林整備に関する基礎的な用語や作業の意味等を学びました。また、実際に林齢が異なる林分を観察し、目標林型の考え方や植栽地に自然に侵入する有用木の種類等を教わりました。

「育苗」の講義では、苗木の生産方法等を学ぶとともに、生産現場の見学を行いました。

### ●資格の取得

「不整地運搬車運転技術」の講義では、七月以降に実施するフォワーダでの実習に備え、不整地運搬車の技能講習を受講しました。

「救命訓練」の講義では、赤十字救急法救急員養成講習を受講し、三角巾や担架の使い方等を学ぶとともに、演習により要救助者を発見した際の行動を確認しました。



森林3次元計測システム「OWL」を学ぶ研修生

## ○7月の研修内容

### ●森林施業「技術」の習得

「下刈り」の講義を四日間行いました。はじめの二日間は平地で作業を行い、残り二日間は現場をお借りして、苗木や切り株のある傾斜地で作業を行いました。

「林内路網（バックホー基本操作）」「高性能林業機械運転技術（グラップル、フォワーダ基本操作）」の講義では、二班に分かれ、バックホウとプロセッサの操作練習を行いました。

「チェーンソー伐木造材技術」の講義では、初めて立木の伐倒を行いました。簡易伐倒で日々練習してきましたが、いざ伐倒を行うと戸惑うことが多く、掛かり木になるなど、多くの課題が見えてきました。

### ●資格の取得

「小型移動式クレーン運転技術」の講義では、木材の積み込み業務などに必要な小型移動式クレーン運転技能講習を受講しました。



初めての伐倒を経験する研修生

### ●インターンシップ

「社会人教養（ビジネスマナー）」の講義では、インターンシップに備え、職場や地域社会で円滑な意思疎通を図るために心構えや名刺交換などのマナーについて学びました。

最終週の三日間は、県内の森林組合・林業事業体にご協力をいただき、「就業体験（インターンシップ）」を実施しました。終了後は報告会を開催し、それぞれが体験した仕事やご指導いただいたことを全員で共有し学びを深めました。

## ○8月の研修内容

### ●森林・林業に関する幅広い「知識」の習得

「林業経営の基礎」の講義では、いわき地方では森林組合と木材市場、会津地方では三島町の事業体からお話を伺い、各地域の特徴や林業全体の繋がりを学びました。

木材関係では、「木材流通概論」「原木市場」「木材加工」「木質バイオマス利用」の講義を一週間かけて受講し、木材を流通させる仕組み、木材の性質や構造、木造建築の種類や特徴、近年急増する木質バイオマスの利用方法等の知識を幅広く学びました。

### ●森林施業「技術」の習得

「下刈り」の講義では猛暑の中、苗木が見えない植栽地で誤伐に注意しながら下刈りを行いました。

「チェーンソー伐木造材技術」の講義では、目立てについて詳しく教えていただきました。目立てによる切れ味の違いを実感し、刃で木材を切削するメカニズムについて理解を深めました。

### ●インターンシップ

県内の林業事業体九社と二つの森林組合にご参加いただき、就職ガイダンスを開催しました。七月のインターンシップを経験したことで、就業に向けた具体的な意見交換をすることができ、有意義な機会となりました。



就職ガイダンスの様子

## ○9月の研修内容

### ●森林施業「技術」の習得

「チェーンソー伐木造材技術(JLC/WLC 伐木競技から学ぶ安全技術)」の講義では、ハスクバーナの講師をお招きし、安全で正確なチェーンソー技術を学びました。日本伐木チャンピオンシップの基準に沿って採点を行うことにより自身の実力を認識し、より一層の技術向上へ意識を高めました。

「チェーンソー伐木造材技術」の講義では、初めて傾斜地の現場で伐倒実習を行いました。立ち位置が限定され、足場も不安定な状況の中で想像通りにできず、たくさんの課題が残る伐倒になりました。

「林内路網」「高性能林業機械運転技術」の講義では、十一月以降の現場実習を目指し、二班に分かれ、バックホウとグラップル、フォワーダの操作練習を行いました。



グラップル操作練習を行う研修生

### ●資格の取得

「架線集材」の講義では、林業架線作業主任者免許の規程に定められた講習として、はじめの約二週間は学科で林業架線の基礎知識や力学を学びました。

「ロープ高所作業技術」の講義では、高所作業を行うために必要な、ロープ高所作業特別教育を受講しました。

## ○10月の研修内容

### ●森林施業「技術」の習得

「造林・更新」の講義では、塙町の実習フィールドにおいて三日間かけて、皆伐地の刈払い、地拵えと植付けの実習を行いました。昨年植えたスギの活着状況を確認し補植も行いました。

「育苗」の講義では、苗木生産の一年間の工程、苗木の取り扱い方や植えつけの適期などを学びました。

### ●資格の取得

「架線集材」の講義では、林業架線作業主任者免許の規程に定められた講習として、後半の実技を行いました。林内にエンドレスタイラー式で架線を張り、集材機の運転方法を学びました。

### ●インターンシップ

10月25日(土)に行われた林業祭では、第四回ふくしま伐木チャンピオンシップ(FLC)への参加、アカデミーキーワードラリーやハーベスタシミュレータ体験など、様々な活動を通して来場の皆様に「林業アカデミーふくしま」を知っていただく機会となりました。

九月末から約二週間、県内各地の森林組合及び事業体にご協力いただき、二回目の「就職体験(インターンシップ)」を行いました。



ふくしま伐木チャンピオンシップ

## ○11月の研修内容

### ●森林・林業に関する幅広い「知識」の習得

「現場管理の基礎」の講義では、森林所有者への施業提案や現場のマネジメントに必要となる工程管理やコスト計算、現場管理の考え方を学びました。

### ●森林施業「技術」の習得

「縦断・横断測量」「林内路網(踏査実習)」の講義では、森林作業道を設計するための縦断・横断測量について、

一週間かけて学びました。山の傾斜や土砂の切り盛りなど道を通すために必要な知識を身につけ、図面上で路網の設計を行いました。その後、現地踏査で実際の山の斜面の勾配や土質など、現場に出ないと分からぬ要素がたくさんあることを実感しました。

「林内路網」「高性能林業機械運転技術」十二月以降の現場実習を目指し、二班に分かれバックホウとグラップル、フォワードの操作練習を行いました。

「チェーンソー伐木造材技術」の講義では、スギ林の間伐実習を行いました。小径木ほどミスが許されないので、油断せず慎重に伐倒を行いました。

「つる切り、除伐、枝打等」の講義ではスギ林のつる切りと除伐の実習を行いました。雑灌木や生育不良のスギの選木や、手ノコを使ったつるの除去方法について学びました。

### ●資格の取得

「架線集材」の講義では、林業架線作業主任者免許の規程に定められた講習の最後の実習として、実際に作業している現場の集材機をお借りし、操作実習を行いました。

「玉掛け技術」の講義では、ワイヤーを使った木材の荷掛けに必要な玉掛け技能講習を受講しました。安全な作業をするために、吊り上げる荷の重さやワイヤーの選定などを学びました。



林業架線集材機操作実習

# 令和7年度林業アカデミーふくしま短期研修 実施実績

資料1-4-1

※受講者数には「申込みがあったがキャンセル又は全日程欠席した者」は含まない。  
※受講者数には「全日程のうち一部を欠席した者」を含む。

No.	講座名	研修目的・必要性 (実施計画より転記)	主な内容 (実績)	実施日 (実績)	日数	主な対象者	定員	受講者数(実績)															
								方部別								所属別							
								合計	充足率	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	市町村	事業体					
1	森林・林業の基礎	地域の森林・林業の中心的役割を担う市町村林務担当職員等を対象に、森林・林業に関する基礎的な知識を習得させ、担当業務を円滑に遂行できる職員を育成する。	森林・林業に関する基礎知識の習得、林業現地見学	令和7年4月23日(水)～24日(木)	2	市町村林務担当職員 等(初任者レベル)	20	12	60%	3	5		4				8	2	2				
2	森林整備事業の実務	森林・林業行政の推進を図るため、森林整備の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林整備事業の概要、発注の実務の流れ、リーザ(PCソフト)を活用した積算演習	令和7年5月13日(火)	1	市町村林務担当職員 等(実務担当者)	20	10	50%	1	5			1	3		9		1				
3	森林計画制度	森林・林業行政の推進を図るため、森林計画制度の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林計画制度の概要、伐造届・森林経営計画・及び市町村森林整備計画(ゾーニング)に係る演習	令和7年5月21日(水)～22日(木)	2	市町村林務担当職員 等(実務担当者)	20	16	80%	6	3	2	1	3	1	8	2	6					
4	森林土木事業の実務	森林土木事業の監督業務、積算業務等に必要な知識を習得させ、森林土木事業の実務ができる職員を育成する。	積算書の体系、監督の留意事項とポイント、リーザ(PCソフト)を活用した積算演習	令和7年5月29日(木)～30日(金)	2	市町村林務担当職員(実務担当者)	20	9	45%	1	3		2		3		9						
5	測量・森林調査の基礎	測量(コンパス測量、レベル測量、ポール測量)の現場実習等を通じて測量機器の取り扱い、測量手法、図面の作図などの実務及び樹木測定等の調査ができる職員を育成する。	コンパス測量、レベル測量、ポール測量の実習と作図、立木調査実習と間伐計画等演習	令和7年6月12日(木)～13日(金)	2	市町村林務担当職員 等(実務担当者)	12	11	92%	1	5	2		3		6	3	1	1				
6	森林経営管理制度の実務 (林業事業体対象)	森林経営管理制度に関する事務を円滑に進めるため、意向調査の実施、経営管理権集積計画の作成、経営管理実施権配分計画の作成等を遂行する上で必要な知識を習得させ、適かつ円滑に運用できる者を育成する。	森林経営管理制度の概要、意欲と能力のある林業経営者	令和7年6月24日(火)	1	林業従事者 等	20	14	70%	2	1	2	1		4	4		11	3				
7	森林経営管理制度の実務 (市町村対象)	森林経営管理制度に関する事務を円滑に進めるため、意向調査の実施、経営管理権集積計画の作成、経営管理実施権配分計画の作成等を遂行する上で必要な知識を習得させ、適かつ円滑に運用できる者を育成する。	森林経営管理制度の概要、制度活用事例、所有者探索ケースワーク	令和7年9月18日(木)～19日(金)	2	市町村林務担当職員(実務担当者)	20	15	75%	2	5	2	4		2		12		3				
8	路網整備と作業システム	路網整備と作業システムに関する知識及び技術の習得により、地域における効率的な施業方法等を計画・実行できる技術者を育成する。	路網整備と作業システムの概要と各種留意点、森林作業道作設現場の視察、線形計画演習、コスト計算演習	令和7年7月8日(火)～9日(水)	2	市町村林務担当職員(実務担当者)、林業従事者 等	20	10	50%	7	1	1		1			8		2				
9	提案型集約化施業(基礎)	森林所有者に対する施業提案書の作成や提示、森林施業の集約化ができる、森林経営計画作成の中核を担う技術者を育成する。	森林施業プランナーの概要、プランナー業務の実例紹介、過去問演習	令和7年7月22日(火)	1	森林施業プランナーを目指す者	12	8	67%		1	2	1	4			6		2				
10	提案型集約化施業(実践)	本県の森林が本格的な利用期を迎えており、プランナーには皆伐再造林の施業提案能力が求められる事から、新たなプランニング能力を有する者を育成する。	皆伐再造林を見据えた集約化施業、その実例及び課題等	令和7年7月23日(水)～24日(木)	2	森林施業プランナー 等	12	12	100%	1		2	5	3		1		8	2	2			
11	安全な伐木等作業技術(座学)	伐木等作業時の労働災害を防止するため、安全かつ正確な技術を有する林業従事者を育成する。	技能検定制度の概要、座学学習範囲、実技の失格項目等	令和7年8月25日(月)	1	林業従事者及び関係団体等	30	35	117%	4	9	8			2	12	1	30	1	3			
12	安全な伐木等作業技術(実技)	伐木等作業時の労働災害を防止するため、安全かつ正確な技術を有する林業従事者を育成する。	技能検定制度の実技試験に準じた反復練習	令和7年8月26日(火)	1	林業従事者等	5	11	220%	1	3	2			5	1	10						
13	最先端の林業技術	森林施業の効率化・省力化を可能にするため、ICT等の最新の林業技術を習得させる。	立木調査に活用できる地上型レーザスキャナ紹介、高精度GNSSによる測量・現地調査の方法と留意点	令和7年10月9日(木)～10日(金)	2	市町村林務担当職員及び林業従事者 等	15	17	113%	1	8	4	2	1	1		5	2	1	9			
14	森林・林業でのドローン活用	ドローン等技術の活用により、森林整備事業の実施に係る申請・検査の省力化、森林情報の管理体制の強化及び効率化を図るために、ドローンの操縦技術や撮影、画像解析等の技術を習得する。	航空法、ドローン基本操縦、自動飛行、オルソ画像作成・活用	令和7年9月30日(火)～10月3日(金)	4	市町村林務担当職員、林業従事者 等	12	12	100%	2	2	3	2	1	1	1	6	4	1	1			
合計							25			238	192	81%	18	57	31	27	8	27	24	65	86	8	33
													9%	30%	16%	14%	4%	14%	13%	34%	45%	4%	17%

## 令和7年度林業アカデミーふくしま 短期研修 実施状況

### 1 森林・林業の基礎

実施日	令和7年4月23日(水)～24日(木) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	森林・林業に関する基礎知識の習得、林業現地見学
形式	座学、現地見学
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)(座学) 石川町の山林(現地)
講師	林業研究センター副所長(座学) ふくしま中央森林組合石川事業所長(現地)
受講者	市町村職員等12名

令和6年度からの変更点:  
現地見学を一日目の午後に変更した(昨年は二日目午前)。  
その結果、森林施業に関する座学直後に現地見学を実施でき、より効果的な知識の定着に寄与した。



現地見学の様子



座学の様子

## 受講者アンケート抜粋:

- 森林・林業の基礎を学べたので目的は達成できた。
- 専門用語から理解を深められた。
- 座学と現地見学で伐木から玉切り、運搬までの流れがつかめた点がとても良かった。
- 理解度を確認するための小括が良かった。
- 用語説明があったのが助かりました。全部の講義にあればなお良い。
- オンラインでの実施を希望します。

### 2 森林整備事業の実務

実施日	令和7年5月13日(火) 1日間
時間	10時～16時
主な内容	森林整備事業の概要、発注の実務の流れ、リーザ(PCソフト)を活用した積算演習
形式	座学、演習
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)
講師	森林整備課主任主査
受講者	市町村職員等10名



積算演習の様子

## 受講者アンケート抜粋:

- 再生事業について理解が深まった。
- 各種事業の概要説明は、もっと短くてよい。
- リーザが使えるパソコンを貸してほしかった。
- 積算書の内容を第三者に説明できるようになったかったが、疑問点が残ったので「発注業務の実務」の時間を多めにとってほしい

### 3 森林計画制度

実施日	令和7年5月21日(水)～22日(木) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	森林計画制度の概要、伐採届・森林経営計画・及び市町村森林整備計画(ゾーニング)に係る演習
形式	座学、演習
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)
講師	森林計画課主任主査及び担当者
受講者	市町村職員、県職員等16名



ゾーニング演習の様子



演習(班ごと発表)の様子

受講者アンケート抜粋:

- ・森林計画業務の基礎知識に習得のため参加。目的は達成できた。
- ・ゾーニング、伐採届、森林経営計画についての演習やグループワークがあったのが良かった。
- ・途中で質問の時間を設けていたのが良かった。
- ・用語の説明や、演習回答のもっと詳しい解説(根拠)があるとよい
- ・演習で、初めに何をすればよいかわかるように助言や練習小問のようなものがあるとよい

### 4 森林土木事業の実務

実施日	令和7年5月29日(木)～30日(金) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	積算書の体系、監督の留意事項とポイント、リーザ(PCソフト)を活用した積算演習
形式	座学、演習
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)
講師	森林整備課主任主査、森林保全課主任主査 農林技術課副課長及び担当者
受講者	市町村職員9名



積算演習の様子



座学の様子

受講者アンケート抜粋:

- ・積算書の構成、単価の決定方法、監督業務について知ることができた。
- ・監督業務や積算の基礎について学べたことは大変有意義だった。
- ・リーザ画面を見ながらの演習は良かった。
- ・失敗事例集をもらえて良かった。
- ・研修内容は非常にわかりやすく感じた。

## 5 測量・森林調査の基礎

実施日	令和7年6月12日(木)～13日(金) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	コンパス測量、レベル測量、ポール測量実習及び作図演習、立木調査実習及び間伐計画等演習
形式	座学、実習、演習
会場	林業研究センター研修本館(座学、演習等) 敷地内野外(実習)
講師	林業研究センター森林環境部長(森林調査) 県中農林事務所森林土木課主査、ふくしま中央森林組合石川事業所長、同岩瀬事業所長(測量)
受講者	市町村職員等11名

令和6年度からの変更点:  
実習の際の対応人数を従来の講師1人からメイントークン講師+サブ2人=計3人に増加した。  
その結果、よりきめ細やかな指導体制を取ることができた(森林調査のサブ講師2名は林業研究センター職員で対応)



森林調査実習の様子



測量実習の様子

受講者アンケート抜粋:

- ・実践形式の講義で、道具や機械に触れる実技の時間が多かったのが良かった。
- ・測定の仕組みや機器の使い方について学ぶことができた。
- ・理解力を高めるための補足説明がその都度あり良かった。
- ・適度に休憩や演習が組み込まれてメリハリがあり良かった。
- ・単語の意味や伐採率など、もう少し詳しく説明があるとより良いと思う。

## 6 森林経営管理制度の実務(林業事業体対象)

実施日	令和7年6月24日(火) 1日間
時間	10時～16時
主な内容	森林経営管理制度の概要、意欲と能力のある林業経営者
形式	座学
会場	林業研究センター研修本館
講師	森林計画課主任主査及び担当者
受講者	林業事業体職員等14名



座学の様子

受講者アンケート抜粋:

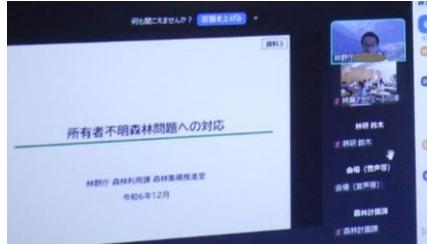
- ・制度の全体像を学ぶことができた。
- ・意欲と能力のある林業経営者について詳しく知れた。
- ・質問の時間もあり、飽きずに話を聞くことができた。
- ・内容が市町村向けに感じたので、企画提案書の作り方など、事業体が行う部分をもっと説明してほしい。

## 7 森林経営管理制度の実務(市町村対象)

実施日	令和7年9月18日(木)～19日(金) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	森林経営管理制度の概要、制度活用事例、所有者探索ケースワーク
形式	座学、一部演習
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)
講師	森林計画課主任主査、林野庁森林利用課課長補佐及び担当者、弁護士(森林・林業に関する造詣が深い方)
受講者	市町村職員等15名



座学の様子



講師のオンライン参加の様子

令和6年度からの変更点:  
林野庁講師の参加方法をオンライン(Zoom)とした。  
その結果、講師の拘束時間等に係る業務負担及び旅費等の金銭的負担を軽減した。

受講者アンケート抜粋:

- 森林経営管理制度の名前しか知らないだったので基礎から学ぼうと参加した。非常に役に立った。
- 集積計画策定までにかかる具体的な実務についてイメージしやすかった。
- 所有者探索のワークショップで、一緒に戸籍を確認して明らかにしていく作業ができて良かった。
- 弁護士先生の講義が大変ためになりました。視点、貴重でした。
- 座学にリモートで参加できるようにしてほしい。
- 制度概要の研修とは別に、より実務に特化した研修を希望します。

## 8 路網整備と作業システム

実施日	令和7年7月8日(火)～9日(水) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	路網整備と作業システムの概要、各種留意点、森林作業道作設現場の視察、線形計画演習、コスト計算演習
形式	座学
会場	林業アカデミーふくしま研修施設 (大講義室)(座学、演習) 石川町内の山林(現地)
講師	(一社)日本森林技術協会職員(座学)、ふくしま中央森林組合石川事業所長(現地)
受講者	林業事業体職員等10名
備考	委託により実施



現地視察の様子

令和6年度からの変更点:  
日程を3日間から2日間に短縮した。  
その結果、受講者の通常業務への影響を最小限にするとともに、受講ハードルを下げ、受講者の確保に寄与した。



演習(コスト計算)の様子

受講者アンケート抜粋:

- 作業システムがいかに重要なのか理解できた。
- 座学だけでなく、現場見学や現場の方の生の声を聞けたのが良かった。
- 現場と演習の時間がもっと欲しかった。
- 基礎を学ぼうと参加したが、現場実務者向けの内容で理解が難しかった。

## 9 提案型集約化施業(基礎)

実施日	令和7年7月22日(火) 1日間
時間	9時30分～15時30分
主な内容	森林施業プランナーの概要、業務の実例紹介、過去問演習
形式	座学、過去問演習(一部)
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)
講師	全国森林組合連合会プランナー課職員 郡山森林組合職員(現役森林施業プランナー) 福島県森林組合連合会職員
受講者	林業事業体職員等8名
備考	委託により実施



座学の様子

受講者アンケート抜粋:

- ・森林施業プランナーとは何かを知るために参加。目的は達成できた。
- ・提案型集約化施業を知り、実務に活かすために参加。目的は達成できた。
- ・補助制度と集約化施業の関係性を知ることができた。
- ・実際に問題を解く時間がありがたかった。もっとあるといいと思う。
- ・森林施業プランナー認定試験の前にこの研修があるとよいと思った。

## 10 提案型集約化施業(実践)

実施日	令和7年7月23日(水)～24日(木) 2日間
時間	9時30分～15時30分
主な内容	皆伐再造林を見据えた集約化施業、その実例及び課題等
形式	座学、現地視察、意見交換
会場	みなみあいづ森と木の情報・活動ステーション「きとね」(座学) 南会津町内の山林(現地)
講師	福島県森林組合連合会職員、南会津町役場林農林課長、南会津森林組合代表理事組合長ほか職員、岩手大学教授、スギサチ林業事務所代表
受講者	林業事業体職員等11名
備考	委託により実施



座学及び意見交換の様子



皆伐・再造林地の視察の様子

受講者アンケート抜粋:

- ・現場を見ながら情報交換等ができ良かった。
- ・地域の課題と紐づけていただけたのが良かった。プランナーの立場でどう考え、どうするか、常に意識できる講義だった。
- ・プランナーテキストの著者の方の話が聞けて良かった。林業先進地(宮崎)の現状も知れてよかったです。
- ・「実践」講座だが実践的な内容ではなかったので、内容をもっと具体的にしてほしい。

## 11 安全な伐木等作業技術(座学)

実施日	令和7年8月25日(月) 1日間
時間	13時30分～15時30分
主な内容	技能検定制度の概要、座学学習範囲、実技の失格項目等
形式	座学
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室)
講師	林野庁林政部経営課林業労働・経営対策室 課長補佐、株式会社森林環境アライズ専務取締役
受講者	林業事業体職員等35名



座学の様子

令和6年度からの変更点(座学・実技共に):  
新たに始まった国の技能検定制度に焦点を当てるとともに、受講可能人数を増やした。  
その結果、より多くの受講申し込みがあり、安全な伐木等作業技術の一層の普及・啓発に寄与した。

受講者アンケート抜粋:  
・林業技能検定制度の概要について理解できた。  
・実技の評価点、細かなチェック項目の説明が分かりやすかった。  
・注意すべき点を強調して説明していただけた。  
・時間がもう少し長ければ、もっと細かいところまで聞けるところもあつたと思う。

## 12 安全な伐木等作業技術(実技)

実施日	令和7年8月26日(火) 1日間
時間	10時～15時30分
主な内容	技能検定制度の実技試験に準じた反復練習
形式	実習、一部座学
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(実習棟、野外実習スペース)
講師	林業・木材製造業労働災害防止協会福島県支部事務局長 林業研究センター職員
受講者	林業事業体職員等11名



実習の様子



実習の様子

受講者アンケート抜粋:  
・実技の時間がたくさんあり、何度も練習できて良かった。  
・模擬検定のような感じで良かった。  
・実際に手本を見せていただけて、全体の流れが想像できるようになってきた。

## 13 最先端の林業技術

実施日	令和7年10月9日(木)～10日(金) 2日間
時間	10時～16時
主な内容	地上型レーザスキャナによる立木調査、高精度GNSSによる測量、現地調査
形式	座学、実習(実機を活用)
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室、周辺屋外)
講師	森林総合研究所主任研究員、各種機器の販売代理店担当者等
受講者	市町村職員、県職員等17名



座学の様子(地上型レーザスキャナ)



実習の様子(高精度GNSS)

令和6年度からの変更点:

今年度は「森林調査」に焦点を当て、複数の機器の紹介を取り入れた。その結果、テーマの明確化により関心の分散を防ぎ、森林調査に興味を持つ者にとってより参加しやすく、かつ深く学べる内容となった。

受講者アンケート抜粋:

- ・座学だけでなく実機のデモがあり、機材に触れられたのが良かった。
- ・タイトル通りの最先端の技術を体験でき、受講目的を達成できた。
- ・メーカー側だけでなくユーザー側からの講義があると活用事例の参考になると思った。

## 14 森林・林業でのドローン活用

実施日	令和7年9月30日(火)～10月3日(金) 4日間十事前学習11時間
時間	10時～16時、10時～15時30分
主な内容	航空法、ドローン基本操縦、自動飛行、オルソ画像作成・活用
形式	実習(事前学習はWeb座学)
会場	林業アカデミーふくしま研修施設(大講義室、OAルーム、実習棟、野外実習スペースほか屋外)
講師	ブルーイノベーション株式会社職員等
受講者	林業事業体職員、市町村職員等12名
備考	委託により実施

令和6年度からの変更点:

事前学習の時点ではテキストを配付することにより、より効果的な学習に寄与した。実習の中では令和7年3月に公表された林野庁の森林整備事業申請・検査のデジタル化に関するガイドラインに適宜触れることで、より森林整備事業の実務につながる内容となった。



実習の様子(オルソ画像活用)



実習の様子(基本操縦)

受講者アンケート抜粋:

- ・ドローンに運用に係る法令等が理解でき、大変参考になった。
- ・操縦だけでなく申請や資料作成のところも学べたので良かった。
- ・自動飛行の方法を学べたのが特に良かった。
- ・PCで実際の画面を見ながら実習を進められたのが良かった。
- ・今回のような実践形式の研修はとても良いと思う

## 林業アカデミーふくしま就業前長期研修科目

区分	科目	達成目標	時限			割合
			R7	R8	比較	
森林・林業に関する幅広い「知識」の習得	森林・林業	森林の多様性と林業の社会的役割を理解するとともに、林業技術者となるための基礎的な知識を習得する。	59	59		
	林産利用	林業経営の基礎とするため、木材流通・加工及び特用林産物に関する基礎知識を習得する。	49	52	+ 3	
	林業経営・先端技術等	林業の効率化に資する各種ICT機器の活用可能性について理解するとともに、林業経営の仕組みと本県特有の課題である放射性物質の現状と課題・対策を習得する。	104.5	94	-10.5	
	小計		212.5	205	-7.5	14%
林業施業「技術」の習得	造林・育林	健全な森林の維持に必要となる造林・育林技術の基礎を習得する。	130	137	+ 7	
	伐木・造材	素材生産を安全に行うために必要となる伐木・造材技術の基礎を習得する。	294.5	290	-4.5	
	測量・測樹	森林管理に必要となる調査・測量技術の基礎を習得する。	67	67		
	林業機械・路網	安全で効率的な林業経営に資する高性能林業機械や林内路網について理解を深めるとともに、操作技術や作設技術等の基礎を習得する。	154	154		
	安全衛生	林業における安全の重要性を理解するとともに、安全確保のための活動に関する基礎を習得する。	32	32		
	小計		677.5	680	+ 3	45%
「資格」の取得	救命講習	赤十字救急法基礎講習認定証、救急法救急員養成講習認定証を取得する。	17	17		
	刈払機	刈払機の安全衛生教育を受講し、修了証を取得する。	6	6		
	伐木	伐木等の業務に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。	18	18		
	高性能林業機械等	高性能林業機械（走行集材、伐木等、簡易架線集材装置）運転に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。	35	35		
	車両系建設機械	車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習を受講し、修了証を取得する。	40	40		
	不整地運搬車	不整地運搬車運転技能講習を受講し、修了証を取得する。	14	14		
	小型移動式クレーン	小型移動式クレーン運転技能講習を受講し、修了証を取得する。	21	21		
	はい作業	はい作業従事者安全衛生教育を受講し、修了証を取得する。		5	+ 5	
	玉掛け	玉掛け技能講習を受講し、修了証を取得する。	17	17		
	ロープ高所作業	ロープ高所作業の業務に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。	7	7		
	墜落制止用器具	墜落制止用器具を用いて行う作業の業務に係る特別教育を受講し、修了証を取得する。	6	6		
	架線集材	林業架線作業主任者免許規程に基づく林業架線作業講習を修了する。	105	105		
小計			286	291	+ 5	19%
「インターンシップ」の実施	就業体験	林業の現場や就業の具体的なイメージをつかむとともに、自らの希望に沿う就業先となりうる企業の情報収集を行う。	191	191		
	総合講義	社会人として林業に携わりながら生活する上でのマナー・姿勢を習得する。	134	134		
	小計		325	325		22%
計			1,501	1,501		

※50分／時限

## 令和8年度就業前長期研修シラバス（案）

令和8年度のシラバスについては、令和7年度のシラバスから以下の科目の変更を検討しております。

### 1 拡充するカリキュラム

- (1) 森林・林業に関する幅広い「知識」の習得
  - ア 科目「林産利用」
  - イ 講義「12：検知」
  - ウ 内容：木材市場に講師を依頼し、検知方法を学ぶ。（半日）
  - エ 拡充理由：修了生及び講師より要望があつたため。
- (2) 森林施業「技術」の習得
  - ア 科目「造林・育林」
  - イ 講義「26：萌芽整理」
  - ウ 内容：萌芽整理の基礎知識及び施業技術を学ぶ。（1日）
  - エ 拡充理由：萌芽整理はきのこ原木林の更新作業に不可欠な作業技術であり、県の施策としても推進しているものであるため。
- (3) 「資格」の取得
  - ア 科目「はい作業」
  - イ 講義「46：はい作業技術」
  - ウ 内容：はい作業従事者安全衛生教育を受講する。（5h）
  - エ 拡充理由：修了生及び講師より要望があつたため。

### 2 縮減するカリキュラム

- (1) 森林・林業に関する幅広い「知識」の習得
  - ア 科目「林業経営・先端技術等」
  - イ 講義「19：ハーベスタシミュレータトレーニング」
  - ウ 内容：時間数を38.5hから28hに縮減する。
  - エ 縮減理由：1で拡充する時間数を確保するために、時間数を減じる（年間の総時間数は増加できないため）。減じる内容は「自習」時間であり、講義内容に変更はないが、「自習」時間もスキルアップに重要であるため、昼休みや放課後等、研修時間外にもハーベスタシミュレータの利用可能時間を設ける。
- (2) 森林施業「技術」の習得
  - ア 科目「伐木・造材」
  - イ 講義「28：チェーンソー伐木造材技術」
  - ウ 内容：時間数を249.5hから245hに縮減する。
  - エ 縮減理由：1で拡充する時間数を確保するために、時間数を減じる（年間の総時間数は増加できないため）。減じる内容は「自習」時間であり、講義内容に変更はないが、伐木造材技術は安全管理上も重要な技術であるため、昼休みや放課後等、研修時間外にも練習可能な時間を設け、スキルアップにつなげる。

(案)

No.	12
コード	A-2-力
区分	森林・林業に関する幅広い「知識」の習得
科目	林産利用
細目	検知
講師	福島県中央木材市場

評価方法と基準	IV 評価方法と評価基準による
研修場所	別途指定の現場
取得できる資格	-

(案)

No.	26	
コード	B-1-力	
区分	森林施業「技術」の習得	
科目	造林・育林	
細目	萌芽整理	
講師	森林組合	

評価方法と基準	IV 評価方法と評価基準による
研修場所	別途指定の現場
取得できる資格	-

(案)

No.	46	
コード	C-10	
区分	「資格」の取得	
科目	はい作業	
細目	はい作業技術	
講師	郡山産業機械講習所講師	

背景と目的	荷役運搬機械等によるはい作業の従事には、安全衛生教育を受講し、労働災害防止に向けた知識を習得する必要があるため
概要	はい作業従事者安全衛生教育の受講
到達目標	・荷役運搬機械等を用いたはい作業の安全を確保するため、知識を習得するとともに操作方法を学び、修了証を取得する。
講義内容	座学 実習 合計
はいに関する知識	0.5 0.5
荷役運搬機械等によるはい作業の方法等に関する知識	2.5 2.5
災害事例	1 1
関係法令	1 1
合計	5 0 5

評価方法と基準	はい作業従事者安全衛生教育修了証を取得
研修場所	長期研修講義室
取得できる資格	はい作業従事者安全衛生教育修了証

## 長期研修カリキュラム・シラバス時限数前年度比較

減少

増加

区分	科目	通番号	講義	R7			R8		
				講義時限			講義時限		
				座学	実習	計	座学	実習	計
(1) 森林・林業に関する幅広い知識の習得	森林・林業	1	森林・林業の基礎	7	7	14	7	7	14
		2	林業の仕事	1	6	7	1	6	7
		3	林業の手道具	2	5	7	2	5	7
		4	森林・林業政策	3	0	3	3	0	3
		5	樹木学、樹木調査	6	8	14	6	8	14
		6	森林保護	5	9	14	5	9	14
	林産利用	7	木材流通概論(需給とSCM)	3	4	7	3	4	7
		8	原木市場	2	2	4	2	2	4
		9	木材加工	8	2	10	8	2	10
		10	木造建築	3	4	7	3	4	7
	林業経営・先端技術等	11	木質バイオマス利用	2	5	7	2	5	7
		12	検知				1	2	3
		13	特用林産	3	11	14	3	11	14
		14	林業経営の基礎	1	20	21	1	20	21
		15	現場管理の基礎	10	0	10	10	0	10
		16	林業ICTと森林GISの基礎	4	10	14	4	10	14
	(1)森林・林業に関する幅広い知識の習得 計	17	ドローン技術	2	5	7	2	5	7
		18	森林3次元計測技術	2	5	7	2	5	7
		19	ハーベスタンシミュレータトレーニング	0	38.5	38.5	0	28	28.0
		20	放射線の基礎、森林における放射性物質対策、放射線防護	3	4	7	3	4	7
(1)森林・林業に関する幅広い知識の習得 計				67	145.5	212.5	68	137.0	205.0

## 長期研修カリキュラム・シラバス時限数前年度比較

区分	科目	通番号	講義	R7			R8		
				講義時限			講義時限		
				座学	実習	計	座学	実習	計
森林作業技術の習得	造林・育林	21	育苗	2	12	14	2	12	14
		22	造林・更新	7	21	28	7	21	28
		23	刈払機の取扱と安全性の追求	4	0	4	4	0	4
		24	下刈、つる切、除伐、枝打	7	49	56	7	49	56
		25	間伐	4	24	28	4	24	28
		26	萌芽整理				2	5	7
	伐木・造材	27	チェーンソーの取扱と安全性の追求	0	17	17	0	17	17
		28	チェーンソー伐木造材技術	6	243.5	249.5	6	239.0	245.0
		29	広葉樹伐木造材技術	4	17	21	4	17	21
		30	素材生産総合技術	7	0	7	7	0	7
		31	境界管理	5	6	11	5	6	11
		32	立木調査	4	10	14	4	10	14
	測量・測樹	33	周囲測量(GNSS受信機、コンパスなど)	7	14	21	7	14	21
		34	縦断・横断測量	2	19	21	2	19	21
		35	高性能林業機械運転技術	3	74	77	3	74	77
		36	林内路網	7	70	77	7	70	77
		37	安全の基礎	13	15	28	13	15	28
		38	労働災害対応	1	3	4	1	3	4
(2)森林作業技術の習得 計				83	594.5	677.5	85	595.0	680.0

## 長期研修カリキュラム・シラバス時限数前年度比較

区分	科目	通番号	講義	R7			R8			
				講義時限			講義時限			
				座学	実習	計	座学	実習	計	
（3）資格の取得	救命講習	39	救命訓練	5.5	11.5	17	5.5	11.5	17	
	刈払機	40	刈払い等業務の基礎	5	1	6	5	1	6	
	伐木	41	伐木等業務の基礎	9	9	18	9	9	18	
	高性能林業機械等	42	走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎	14	21	35	14	21	35	
	車両系建設機械	43	車両系建設機械運転技術	15	25	40	15	25	40	
	不整地運搬車	44	不整地運搬車運転技術	9	5	14	9	5	14	
	小型移動式クレーン	45	小型移動式クレーン運転技術	14	7	21	14	7	21	
	はい作業	46	はい作業技術				5		5	
	玉掛け	47	玉掛け技術	11	6	17	11	6	17	
	ロープ高所作業	48	ロープ高所作業技術	4	3	7	4	3	7	
	墜落制止用器具	49	フルハーネス型安全帯使用作業	4	2	6	4	2	6	
	架線集材	50	架線集材	49	56	105	49	56	105	
(3)資格の取得 計				139.5	146.5	286	144.5	146.5	291	
（4）イントーンシップの実施等	就業体験	51	就業体験(インターンシップ)	44	147	191	44	147	191	
	総合講義	52	オリエンテーション	6	4	10	6	4	10	
		53	社会人教養	89	21	110	89	21	110	
		54	地域貢献活動	0	7	7	0	7	7	
		55	森林文化	2	5	7	2	5	7	
(4)インターンシップの実施等 計				141	184	325	141	184	325	
合計				430.5	1070.5	1501	438.5	1062.5	1501	
						研修時間 1251			研修時間 1251	

4月 令和7年度										4月 令和8年度																												
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当															
1 火												1 水																										
2 水												2 木																										
3 木												3 金																										
4 金												4 土																										
5 土												5 日																										
6 日												6 月	51 オリエンテーション(研修要領、施設・設備の使い方)	51 オリエンテーション(入講式)	51 オリエンテーション(施設・設備の見学等)	52 オリエンテーション(研修要領、施設・設備の使い方)	52 オリエンテーション(入講式)	52 オリエンテーション(施設・設備の見学等)							入講式													
7 月	51 オリエンテーション(研修要領、施設・設備の使い方)	51 オリエンテーション(入講式)	51 オリエンテーション(施設・設備の見学等)		入講式							7 火	53 社会人教養(コミュニケーションスキル)																									
8 火	52 社会人教養(コミュニケーションスキル)											8 水	37 安全の基礎(災害の現状、衛生法)			37 安全の基礎(ヘビ、ハチ等危険性)																						
9 水	37 安全の基礎(災害の現状、衛生法)			37 安全の基礎(ヘビ、ハチ等危険性)								9 木	1 森林・林業の基礎(日本の森林と森林の役割、森林を育てる木を収穫するほか)			1 森林・林業の基礎(基礎知識、構造と発達段階)																						
10 木	1 森林・林業の基礎(日本の森林と森林の役割、森林を育てる木を収穫するほか)			1 森林・林業の基礎(基礎知識、構造と発達段階)								10 金	2 森林・林業の仕事(主な諸団体、森林組合視察、民間林業経営体視察)																									
11 金	2 森林・林業の仕事(主な諸団体、森林組合視察、民間林業経営体視察)											11 土																										
12 土												12 日																										
13 日												13 月	3 森林・林業の手道具(刃物の基礎知識、手道具の用途と使い方、ロープワーク)																									
14 月	3 森林・林業の手道具(刃物の基礎知識、手道具の用途と使い方、ロープワーク)											14 火	40 刈払等業務の基礎											53 社会人教養(自己啓発)														
15 火	40 刈払等業務の基礎				52 社会人教養(自己啓発)							15 水	41 伐木等業務の基礎																									
16 水	41 伐木等業務の基礎											16 木	41 伐木等業務の基礎																									
17 木	41 伐木等業務の基礎											17 金	41 伐木等業務の基礎				53 社会人教養(自己啓発)																					
18 金	41 伐木等業務の基礎				52 社会人教養(自己啓発)							18 土																										
19 土												19 日																										
20 日												20 月	13 特用林産(きのこの生態・生産方法、薪炭生産、桐・漆生産概要)	12 特用林産(被菌作業体験実習)																								
21 月	12 特用林産(きのこの生態・生産方法、薪炭生産、桐・漆生産概要)	12 特用林産(被菌作業体験実習)										21 火	28 チェーンソー伐木造材技術(講師による伐探実演、伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																									
22 火	28 チェーンソー伐木造材技術(講師による伐探実演、伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											22 水	33 周囲測量(地図の見方、測量基礎知識、GNSS操作)																									
23 水	33 周囲測量(地図の見方、測量基礎知識、GNSS操作)											23 木	森林林業の基礎			23 木	6 森林保護(気象害、病虫害の種類と特徴、防除方法)	6 森林保護(シカ害防除現場視察)																				
24 木	6 森林保護(気象害、病虫害の種類と特徴、防除方法)	6 森林保護(シカ害防除現場視察)										24 金	51 就業体験(就職ガイダンス)																									
25 金	50 就業体験(就職ガイダンス)											25 土																										
26 土												26 日																										
27 日												27 月	53 社会人教養(自己啓発)			39 救命訓練(基礎講習)																						
28 月	52 社会人教養(自己啓発)	39 救命訓練(基礎講習)										28 火	1 森林・林業の基礎(福島の森林と林業の成り立ち、震災と原発事故の影響ほか)	1 森林・林業の基礎(森林の環境)																								
29 火												昭和の日						29 水											昭和の日									
30 水												GW休暇						30 木											GW休暇									

## 5月 令和7年度

日、時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当			
1 木								GW休暇				1 金								GW休暇						
2 金								GW休暇				2 土								GW休暇						
3 土								憲法記念日				3 日								憲法記念日						
4 日								みどりの日				4 月								みどりの日						
5 月								こどもの日				5 火								こどもの日						
6 火								振替休日				6 水								振替休日						
7 水	43 車両系建設機械運転技術											7 木	32 立木調査(標準地の取り方、直径の測り方、樹高の測り方、林分材積の計算)													
8 木	43 車両系建設機械運転技術											8 金	32 立木調査(プロット調査実習)													
9 金	43 車両系建設機械運転技術											9 土														
10 土												10 日														
11 日												11 月	43 車両系建設機械運転技術													
12 月	43 車両系建設機械運転技術											12 火	43 車両系建設機械運転技術													
13 火	43 車両系建設機械運転技術											13 水	27 チェーンソーの取扱と安全性の追求													
14 水	43 車両系建設機械運転技術							52 社会人教養(自己啓発)				14 木	27 チェーンソーの取扱と安全性の追求													
15 木	32 立木調査(標準地の取り方、直径の測り方、樹高の測り方、林分材積の計算)											15 金	23 対払機の取扱と安全性の追求 27 チェーンソーの取扱と安全性の追求													
16 金	32 立木調査(プロット調査実習)											16 土														
17 土												17 日														
18 日												18 月	43 車両系建設機械運転技術													
19 月	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎											19 火	43 車両系建設機械運転技術													
20 火	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎											20 水	43 車両系建設機械運転技術													
21 水	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎											21 木	43 車両系建設機械運転技術													
22 木	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎											22 金	28 チェーンソー伐木造材技術(講師による伐採実演、伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)													
23 金	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎											23 土														
24 土												24 日														
25 日												25 月	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎													
26 月	20 ハーベスタンシミュレータトレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											26 火	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎													
27 火	27 チェーンソーの取扱と安全性の追求											27 水	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎													
28 水	27 チェーンソーの取扱と安全性の追求											28 木	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎													
29 木	24 対払機の取扱と安全性の追求 27 チェーンソーの取扱と安全性の追求											29 金	42 走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎													
30 金	1 森林・林業の基礎(福島の森林と林業の成り立ち、震災と原発事故の影響ほか) 1 森林・林業の基礎(森林の環境)											30 土														
31 土												31 日														

6月 令和7年度							6月 令和8年度																		
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当		
1 日												1 月	37 安全の基礎(事故の事例研究、キックバックと枝落下降撃シミュレーション)	38 労働災害対応(避難訓練)											
2 月	19 森林3次元計測技術(レーザーによる測量・計測・航測、システムを用いた森林調査)											2 火	39 救命訓練(救急員養成講習)												
3 火	23 造林・更新(座学)											3 水	39 救命訓練(救急員養成講習)		53 社会人教養(自己啓発)										
4 水	25 下刈り、つる切り、除伐、枝打ち(座学)											4 木	6 森林保護(間伐手遅れ林分、ナラ枯れ被害地等現場視察等)												
5 木	26 間伐(間伐の目的と必要性～混み方の指標)											5 金	5 樹木学、樹木調査(樹木の特徴と分類、代表的樹種の特徴)	5 樹木学、樹木調査(樹木識別(葉・樹皮))											
6 金	26 間伐(定性間伐林分の立木評価)											6 土													
7 土												7 日													
8 日												8 月	48 ロープ高所作業技術												
9 月	37 安全の基礎(事故の事例研究、キックバックと枝落下降撃シミュレーション)	38 労働災害対応(避難訓練)										9 火	22 造林・更新(座学)												
10 火	39 救命訓練(救急員養成講習)											10 水	24 下刈り、つる切り、除伐、枝打ち(座学)												
11 水	39 救命訓練(救急員養成講習)		52 社会人教養(自己啓発)									11 木	25 間伐(間伐の目的と必要性～混み方の指標)												
12 木	6 森林保護(間伐手遅れ林分、ナラ枯れ被害地等現場視察等)							測量・森林調査の基礎				12 金	25 間伐(定性間伐林分の立木評価)												
13 金	5 樹木学、樹木調査(樹木の特徴と分類、代表的樹種の特徴)	5 樹木学、樹木調査(樹木識別(葉・樹皮))						測量・森林調査の基礎				13 土													
14 土												14 日													
15 日												15 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
16 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											16 火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
17 火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											17 水	44 不整地運搬車運転技術												
18 水	44 不整地運搬車運転技術											18 木	44 不整地運搬車運転技術/24 下刈り(下刈り実習)												
19 木	44 不整地運搬車運転技術/25 下刈り(下刈り実習)											19 金	44 不整地運搬車運転技術/24 下刈り(下刈り実習)												
20 金	44 不整地運搬車運転技術/25 下刈り(下刈り実習)											20 土													
21 土												21 日													
22 日												22 月	21 育苗(苗木の生産方法、特徴、生産現場視察)												
23 月	22 育苗(苗木の生産方法、特徴、生産現場視察)											23 火	19 ハーベスター・シミュレータトレーニング												
24 火	20 ハーベスター・シミュレータトレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)							森林経営管理制度の実務(事業体)				24 水	19 ハーベスター・シミュレータトレーニング												
25 水	20 ハーベスター・シミュレータトレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											25 木	14 林業経営の基礎(林家、森林組合、林業事業体への聞き取りまたは現地視察)												
26 木	15 林業経営の基礎(林家、森林組合、林業事業体への聞き取りまたは現地視察)											26 金	20 放射性物質対策												
27 金	21 放射性物質対策											27 土													
28 土												28 日													
29 日												29 月	24 下刈り(下刈り実習)												
30 月	25 下刈り(下刈り実習)											30 火	24 下刈り(下刈り実習)												

7月 令和7年度										7月 令和8年度																				
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当							
1 火	25 下刈り(下刈り実習)											1 水	24 下刈り(下刈り実習)																	
2 水	25 下刈り(下刈り実習)											2 木	53 社会人教養(自己啓発)																	
3 木	52 社会人教養(自己啓発)							雨天予備日				3 金	45 小型移動式クレーン運転技術																	
4 金	45 小型移動式クレーン運転技術											4 土																		
5 土												5 日																		
6 日												6 月	45 小型移動式クレーン運転技術																	
7 月	45 小型移動式クレーン運転技術											7 火	45 小型移動式クレーン運転技術																	
8 火	45 小型移動式クレーン運転技術											8 水	18 森林3次元計測技術(レーザーによる測量・計測・航測、システムを用いた森林調査)																	
9 水	33 周囲測量(コンパス測量実習)											9 木	50 架線集材																	
10 木	26 間伐(選木実習)											10 金	50 架線集材																	
11 金	26 間伐(選木実習、樹高の測定と伐倒危険範囲、重心の見方と伐倒方向の決め方)											11 土																		
12 土												12 日																		
13 日												13 月	50 架線集材																	
14 月	52 社会人教養(自己啓発)	31 境界管理										14 火	50 架線集材																	
15 火	31 境界管理											15 水	50 架線集材																	
16 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワード、グラップル基本操作)											16 木	50 架線集材																	
17 木	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワード、グラップル基本操作)											17 金	50 架線集材																	
18 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											18 土																		
19 土												19 日																		
20 日												20 月															海の日			
21 月												21 火	53 社会人教養(ビジネスマナー実習)																	
22 火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											22 水	28 チェーンソー伐木造材技術(牽引具等の取扱)																	
23 水	28 チェーンソー伐木造材技術(牽引具等の取扱)											23 木	14 林業経営の基礎(林家、森林組合、林業事業体への聞き取りまたは現地視察)																	
24 木	52 社会人教養(ビジネスマナー実習)											24 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)		51 就業体験(インターンシップ)															
25 金	20 ハーベスターシミュレータトレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)		50 就業体験(インターンシップ)	※ハーベスター2.5h、 チェーンソー3.5h計6h								25 土																		
26 土												26 日																		
27 日												27 月	51 就業体験(インターンシップ)																	
28 月	50 就業体験(インターンシップ)											28 火	51 就業体験(インターンシップ)																	
29 火	50 就業体験(インターンシップ)											29 水	51 就業体験(インターンシップ)																	
30 水	50 就業体験(インターンシップ)											30 木	53 社会人教養(自己啓発)																	
31 木	52 社会人教養(自己啓発)											31 金	51 就業体験(インターンシップ;面談、礼状作成、発表)																	

8月 令和7年度							8月 令和8年度																		
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当		
1 金	50 就業体験(インターンシップ:面談、礼状作成、発表)											1 土													
2 土												2 日													
3 日												3 月	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ基本操作)												
4 月	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ基本操作)											4 火	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
5 火	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ基本操作)											5 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
6 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											6 木	14 林業経営の基礎(林業経営の概要、林家、森林組合、林業事業体への聞き取りまたは現地視察)												
7 木	15 林業経営の基礎(林業経営の概要、林家、森林組合、林業事業体への聞き取りまたは現地視察)											7 金	37 安全の基礎(危険予知ミーティングとリスクアセスメント、事故発生時の緊急連絡)	52 社会人教養(自己啓発)											
8 金	37 安全の基礎(危険予知ミーティングとリスクアセスメント、事故発生時の緊急連絡)											8 土													
9 土												9 日													
10 日												10 月	24 下刈り(下刈り実習)												
11 月								山の日				11 火													
12 火								夏期休暇				12 水													
13 水								夏期休暇				13 木													
14 木								夏期休暇				14 金													
15 金								夏期休暇				15 土													
16 土												16 日													
17 日												17 月	47 玉掛け技術												
18 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)							雨天予備日のため、自主練習の時間				18 火	47 玉掛け技術	53 社会人教養(自己啓発)											
19 火	15 林業経営の基礎(林家、森林組合、林業事業体への聞き取りまたは現地視察)											19 水	47 玉掛け技術												
20 水	25 下刈り(下刈り実習)							反復練習				20 木	51 就業体験(就職ガイダンス)												
21 木	50 就業体験(就職ガイダンス)											21 金	51 就業体験(就職ガイダンス)												
22 金	50 就業体験(就職ガイダンス)											22 土													
23 土												23 日													
24 日												24 月	7 木材流通概論(需給と価格の仕組み、木材流通の基礎、原木の用途と製材の基本)	7 木材流通概論(需給とSCM)(中間土壌、近隣工場等視察)											
25 月	7 木材流通概論(需給と価格の仕組み、木材流通の基礎、原木の用途と製材の基本)	7 木材流通概論(需給とSCM)(中間土壌、近隣工場等視察)							安全な伐木等作業技術(座学)			25 火	8 原木市場(市場の特徴、規格、品質、採材、品質の見方)	9 木材加工(強度特性、強度に影響する因子、乾燥と製材)											
26 火	8 原木市場(市場の特徴、規格、品質、採材、品質の見方)	9 木材加工(強度特性、強度に影響する因子、乾燥と製材)							安全な伐木等作業技術(実技)			26 水	9 木材加工(強度特性、強度に影響する因子、乾燥と製材)	8 原木市場(現地視察)	9 木材加工(工場現地視察)										
27 水	9 木材加工(強度特性、強度に影響する因子、乾燥と製材)	8 原木市場(現地視察)	9 木材加工(工場現地視察)									27 木	10 木造建築(構造・構法、木質化、木材利用の歴史と文化)	10 木造建築(公共木材利用施設視察)											
28 木	10 木造建築(構造・構法、木質化、木材利用の歴史と文化)	10 木造建築(公共木材利用施設視察)										28 金	11 木質バイオマス利用(熱エネルギー利用、発電利用等)	11 木質バイオマス利用(バイオマス関連施設の視察)											
29 金	11 木質バイオマス利用(熱エネルギー利用、発電利用等)	11 木質バイオマス利用(バイオマス関連施設の視察)										29 土													
30 土												30 日													
31 日												31 月	50 架線集材												

9月 令和7年度														9月 令和8年度															
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当						
1 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											1 火	50 架線集材																
2 火	49 架線集材							9:00~18:00				2 水	50 架線集材																
3 水	49 架線集材							9:00~18:00				3 木	50 架線集材																
4 木	49 架線集材							9:00~18:00				4 金	50 架線集材																
5 金	49 架線集材							9:00~18:00				5 土																	
6 土												6 日																	
7 日												7 月	50 架線集材																
8 月	49 架線集材							9:00~18:00				8 火	50 架線集材																
9 火	28 チェーンソー伐木造材技術(JLC/WLC伐木競技から学ぶ安全技術)											9 水	28 チェーンソー伐木造材技術(JLC/WLC伐木競技から学ぶ安全技術)																
10 水	28 チェーンソー伐木造材技術(JLC/WLC伐木競技から学ぶ安全技術)											10 木	28 チェーンソー伐木造材技術(JLC/WLC伐木競技から学ぶ安全技術)																
11 木	49 架線集材							9:00~18:00				11 金	50 架線集材																
12 金	49 架線集材							9:00~18:00				12 土																	
13 土												13 日																	
14 日												14 月	53 社会人教養(プレゼンテーションスキル)	53 社会人教養(プレゼンテーション実習)															
15 月								敬老の日				15 火	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
16 火	52 社会人教養(プレゼンテーションスキル)	52 社会人教養(プレゼンテーション実習)										16 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
17 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)											17 木	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
18 木	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)											18 金	55 森林文化																
19 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											19 土																	
20 土												20 日																	
21 日												21 月																	
22 月	54 森林文化											22 火																	
23 火								秋分の日				23 水																	
24 水	47 ロープ高所作業技術											24 木	37 安全の基礎(リスクアセスメント実習)	53 社会人教養(所得と税金)															
25 木	37 安全の基礎(リスクアセスメント実習)							52 社会人教養(所得と税金)				25 金	53 社会人教養(自己啓発)																
26 金	52 社会人教養(自己啓発)							インターン準備等				26 土																	
27 土												27 日																	
28 日												28 月	51 就業体験(インターンシップ)																
29 月	50 就業体験(インターンシップ)											29 火	51 就業体験(インターンシップ)																
30 火	50 就業体験(インターンシップ)											30 水	51 就業体験(インターンシップ)																

10月 令和7年度										10月 令和8年度														
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	
1 水	50 就業体験(インターンシップ)							森林・林業でのドローン活用			1 木	51 就業体験(インターンシップ)												
2 木	50 就業体験(インターンシップ)							森林・林業でのドローン活用			2 金	51 就業体験(インターンシップ)												
3 金	50 就業体験(インターンシップ)							森林・林業でのドローン活用			3 土													
4 土											4 日													
5 日											5 月	51 就業体験(インターンシップ)												
6 月	50 就業体験(インターンシップ)										6 火	51 就業体験(インターンシップ)												
7 火	50 就業体験(インターンシップ)										7 水	51 就業体験(インターンシップ)												
8 水	50 就業体験(インターンシップ)										8 木	51 就業体験(インターンシップ)												
9 木	50 就業体験(インターンシップ)							最先端の林業技術			9 金	53 社会人教養(自己啓発)									自習(片付け、林業祭準備等)			
10 金	52 社会人教養(自己啓発)							自習(片付け、林業祭準備等)		最先端の林業技術	10 土													
11 土											11 日													
12 日											12 月										スポーツの日			
13 月								スポーツの日			13 火	51 就業体験(インターンシップ:面談、礼状作成、発表)												
14 火	50 就業体験(インターンシップ:面談、礼状作成、発表)										14 水	21 育苗(苗木の生産方法、特徴、生産現場視察)												
15 水	23 造林・更新(実習)										15 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
16 木	23 造林・更新(実習)										16 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
17 金	23 造林・更新(実習)										17 土													
18 土											18 日													
19 日											19 月	12 検知		28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)										
20 月								振替休日(林業祭)			20 火	22 造林・更新(実習)												
21 火	22 育苗(苗木の生産方法、特徴、生産現場視察)										21 水	22 造林・更新(実習)												
22 水	18 ドローン技術(空撮・情報取得・物資輸送、ドローン実習)										22 木	22 造林・更新(実習)												
23 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)										23 金	53 社会人教養(自己啓発)												
24 金	52 社会人教養(自己啓発)							自習(林業祭準備等)			24 土	54 地域貢献活動(福島県林業祭)												
25 土	53 地域貢献活動(福島県林業祭)										25 日													
26 日											26 月										振替休日(林業祭)			
27 月	49 架線集材										27 火	36 林内路網(バックホール基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
28 火	49 架線集材										28 水	36 林内路網(バックホール基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
29 水	49 架線集材										29 木	36 林内路網(バックホール基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
30 木	49 架線集材										30 金	46 はい作業技術		28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)										
31 金	49 架線集材										31 土													

11月 令和7年度										11月 令和8年度																			
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当						
1 土												1 日																	
2 日												2 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
3 月								文化の日				3 火																	
4 火	49 架線集材											4 水	33 周囲測量(コンパス測量実習)																
5 水	49 架線集材											5 木	25 間伐(選木実習)																
6 木	49 架線集材											6 金	25 間伐(選木実習、樹高の測定と伐倒危険範囲、重心の見方と伐倒方向の決め方)																
7 金	46 玉掛け技術											7 土																	
8 土												8 日																	
9 日												9 月	53 社会人教養(自己啓発)		31 境界管理														
10 月	46 玉掛け技術							52 社会人教養(自己啓発)				10 火	31 境界管理																
11 火	46 玉掛け技術											11 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
12 水	34 縦断・横断測量(作業道作設における測量の基礎)			34 縦断・横断測量(縦断・横断測量実習)								12 木	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
13 木	34 縦断・横断測量実習、曲線部の測量実習)											13 金	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
14 金	36 林内路網(路網の種類、作業道の規格、路網作設時の留意点、路線の選定)											14 土																	
15 土												15 日																	
16 日												16 月	34 縦断・横断測量(作業道作設における測量の基礎)		34 縦断・横断測量(縦断・横断測量実習)														
17 月	36 林内路網(路査実習)											17 火	34 縦断・横断測量(縦断・横断測量実習、曲線部の測量実習)																
18 火	36 林内路網(路査実習)											18 水	36 林内路網(路網の種類、作業道の規格、路網作設時の留意点、路線の選定)																
19 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)											19 木	36 林内路網(路査実習)																
20 木	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(フォワーダ、グラップル基本操作)											20 金	36 林内路網(路査実習)																
21 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											21 土																	
22 土												22 日																	
23 日								勤労感謝の日				23 月																	
24 月								振替休日				24 火	24 つる切、除伐、枝打等(枝打作業の流れと安全、枝打実習)																
25 火	34 縦断・横断測量(FRDによる設計実習)											25 水	24 つる切、除伐、枝打等(枝打作業の流れと安全、枝打実習)																
26 水	16 現場管理の基礎(提案型集約化施業、森林施業プランナー)											26 木	34 縦断・横断測量(FRDによる設計実習)																
27 木	25 つる切、除伐、枝打等(枝打作業の流れと安全、枝打実習)											27 金	15 現場管理の基礎(提案型集約化施業、森林施業プランナー)																
28 金	25 つる切、除伐、枝打等(枝打作業の流れと安全、枝打実習)											28 土																	
29 土												29 日																	
30 日												30 月	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																

12月 令和7年度										12月 令和8年度																
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当			
1 月	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)								1 火	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
2 火	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)								2 水	36 林内路網(バックホー基本操作)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
3 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)								3 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/36 林内路網(森林作業道作設実習)																
4 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/36 林内路網(森林作業道作設実習)								4 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/36 林内路網(森林作業道作設実習)																
5 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/36 林内路網(森林作業道作設実習)								5 土																	
6 土									6 日																	
7 日									7 月	33 周囲測量(GNSS操作)																
8 月	33 周囲測量(GNSS操作)								8 火	16 林業ICTと森林GISの基礎(情報通信技術、GISの基礎、オープンデータ活用、GIS実習)																
9 火	17 林業ICTと森林GISの基礎(情報通信技術、GISの基礎、オープンデータ活用、GIS実習)								9 水	16 林業ICTと森林GISの基礎(GIS実習)																
10 水	17 林業ICTと森林GISの基礎(GIS実習)								10 木	36 林内路網(森林作業道作設実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)																
11 木	36 林内路網(森林作業道作設実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)								11 金	36 林内路網(森林作業道作設実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)																
12 金	36 林内路網(森林作業道作設実習)/28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)								12 土																	
13 土									13 日																	
14 日									14 月	49 フルハーネス型安全帯使用作業																
15 月	48 フルハーネス型安全帯使用作業							52 社会人教養(自己啓発)					15 火	17 ドローン技術(空撮・情報取得・物資輸送、ドローン実習)												
16 火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)								16 水	29 広葉樹伐木造材技術(針葉樹との違い、伐倒方法、特殊伐採) 29 広葉樹伐木造材技術(広葉樹の玉切り)																
17 水	29 広葉樹伐木造材技術(針葉樹との違い、伐倒方法、特殊伐採) 29 広葉樹伐木造材技術(広葉樹の玉切り)								17 木	29 広葉樹伐木造材技術(追いヅル伐り実習)																
18 木	29 広葉樹伐木造材技術(追いヅル伐り実習)								18 金	29 広葉樹伐木造材技術(追いヅル伐り実習)																
19 金	29 広葉樹伐木造材技術(追いヅル伐り実習)								19 土																	
20 土									20 日																	
21 日									21 月	53 社会人教養(ファシリテーション実習)																
22 月	52 社会人教養(ファシリテーション実習)								22 火	4 森林・林業政策(森林・林業・木材産業の現状と課題、森林法・森林法、森林計画制度、伐採脂等) 28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)																
23 火	4 森林・林業政策(森林・林業・木材産業の現状と課題、森林法・森林法、森林計画制度、伐採脂等)							28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)					23 水	26 萌芽整理												
24 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)								24 木	5 樹木学、樹木調査(識別実習(冬芽)、識別実習(丸太))																
25 木	5 樹木学、樹木調査(識別実習(冬芽)、識別実習(丸太))								25 金	53 社会人教養(筆記試験)				53 社会人教養(自己啓発)												
26 金	52 社会人教養(筆記試験)							52 社会人教養(自己啓発)					26 土													
27 土									27 日																	
28 日									28 月															年末年始休暇		
29 月									29 火															年末年始休暇		
30 火									30 水															年末年始休暇		
31 水									31 木															年末年始休暇		

1月 令和7年度							1月 令和8年度																		
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当		
1 木								元旦				1 金								元旦					
2 金								年末年始休暇				2 土								年末年始休暇					
3 土												3 日								年末年始休暇					
4 日												4 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
5 月	20 ハーベスター・シミュレーター・トレーニング	/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)										5 火	36 林内路網(森林作業道作設実習) /35 高性能林業機械運転技術(スイングヤード基本操作) /28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
6 火	36 林内路網(森林作業道作設実習) /35 高性能林業機械運転技術(スイングヤード基本操作)											6 水	36 林内路網(森林作業道作設実習) /35 高性能林業機械運転技術(スイングヤード基本操作) /28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
7 水	36 林内路網(森林作業道作設実習) /35 高性能林業機械運転技術(スイングヤード基本操作)											7 木	36 林内路網(森林作業道作設実習) /35 高性能林業機械運転技術(スイングヤード基本操作) /28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
8 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											8 金	37 安全の基礎(リスクアセスメント実習) 51 就業体験(インターネット・シップ) 53 社会人教養(自己啓発)												
9 金	37 安全の基礎(リスクアセスメント実習)	51 就業体験(インターネット・シップ)	52 社会人教養(自己啓発)									9 土													
10 土												10 日													
11 日												11 月									成人の日				
12 月								成人の日				12 火	51 就業体験(インターネット・シップ)												
13 火	50 就業体験(インターネット・シップ)											13 水	51 就業体験(インターネット・シップ)												
14 水	50 就業体験(インターネット・シップ)											14 木	51 就業体験(インターネット・シップ)												
15 木	50 就業体験(インターネット・シップ)											15 金	51 就業体験(インターネット・シップ)												
16 金	50 就業体験(インターネット・シップ)											16 土													
17 土												17 日													
18 日												18 月	51 就業体験(インターネット・シップ)												
19 月	50 就業体験(インターネット・シップ)											19 火	51 就業体験(インターネット・シップ)												
20 火	50 就業体験(インターネット・シップ)											20 水	51 就業体験(インターネット・シップ)												
21 水	50 就業体験(インターネット・シップ)											21 木	51 就業体験(インターネット・シップ)												
22 木	50 就業体験(インターネット・シップ)											22 金	51 就業体験(インターネット・シップ)												
23 金	50 就業体験(インターネット・シップ)											23 土													
24 土												24 日													
25 日												25 月	51 就業体験(インターネット・シップ:面談、礼状作成、発表)												
26 月	50 就業体験(インターネット・シップ:面談、礼状作成、発表)											26 火	53 社会人教養(自己啓発)												
27 火	52 社会人教養(自己啓発)											27 水	30 素材生産総合技術(機械概論、機械と路網の関係、作業システムと工程管理)												
28 水	30 素材生産総合技術(機械概論、機械と路網の関係、作業システムと工程管理)											28 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
29 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											29 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)												
30 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)											30 土													
31 土												31 日													

2月 令和7年度							2月 令和8年度																			
日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日・時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当			
1 日												1 月	13 特用林産(現地実習 きのこ生産現場、桐植栽地、加工施設等見学)													
2 月	12 特用林産(現地実習 きのこ生産現場、桐植栽地、加工施設等見学)											2 火	15 現場管理の基礎(現場の安全管理、費用、施業 28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)の収支)													
3 火	16 現場管理の基礎(現場の安全管理、費用、施業 28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)の収支)											3 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
4 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											4 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
5 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											5 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)													
6 金	20 ハーベストシミュレータートレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											6 土														
7 土												7 日														
8 日												8 月	28 チェーンソー伐木造材技術(特殊伐採、木登り)													
9 月	28 チェーンソー伐木造材技術(特殊伐採、木登り)											9 火	19 ハーベストシミュレータートレーニング													
10 火	20 ハーベストシミュレータートレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											10 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)													
11 水								建国記念の日				11 木									建国記念の日					
12 木	20 ハーベストシミュレータートレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)							林災防				12 金	19 ハーベストシミュレータートレーニング													
13 金	20 ハーベストシミュレータートレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)							林災防				13 土														
14 土												14 日														
15 日												15 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)													
16 月	20 ハーベストシミュレータートレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											16 火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)													
17 火	20 ハーベストシミュレータートレーニング/28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											17 水	35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
18 水	35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											18 木	35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
19 木	36 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											19 金	35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
20 金	37 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											20 土														
21 土												21 日														
22 日												22 月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)													
23 月								天皇誕生日				23 火									天皇誕生日					
24 火	37 安全の基礎(リスクアセスメント実習)							20 ハーベストシミュレータートレーニング				24 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
25 水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											25 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)													
26 木	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											26 金	37 安全の基礎(リスクアセスメント・まとめ)										28 チェーンソー伐木造材技術			
27 金	28 チェーンソー伐木造材技術(伐木造材実習)/35 高性能林業機械運転技術(プロセッサ/フォワーダ/グラップル実習)											27 土														
28 土												28 日														

3月		令和7年度							3月		令和8年度																
日	時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当	日	時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	担当	短期研修	担当		
1	日												1	月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
2	月	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											2	火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
3	火	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											3	水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)												
4	水	28 チェーンソー伐木造材技術(伐倒練習機等を用いたチェーンソーの基本操作)											4	木	53 社会人教養(林業就業に向けて)												
5	木	52 社会人教養(林業就業に向けて)											5	金	52 オリエンテーション(修了式)												修了式
6	金	51 オリエンテーション(修了式)							修了式				6	土													
7	土												7	日													
8	日												8	月													
9	月												9	火													
10	火												10	水													
11	水												11	木													
12	木												12	金													
13	金												13	土													
14	土												14	日													
15	日												15	月													
16	月												16	火													
17	火												17	水													
18	水												18	木													
19	木												19	金													
20	金												20	土													
21	土												21	日													
22	日												22	月													
23	月												23	火													
24	火												24	水													
25	水												25	木													
26	木												26	金													
27	金												27	土													
28	土												28	日													
29	日												29	月													
30	月												30	火													
31	火												31	水													

令和8年度林業アカデミーふくしま短期研修  
講座一覧(案)

資料1-6-1

(現行)令和7年度 短期研修講座

No.	講座名	日数	定員
1	森林・林業の基礎	2	20
2	森林整備事業の実務	1	20
3	森林計画制度	2	20
4	森林土木事業の実務	2	20
5	測量・森林調査の基礎	2	12
6	森林経営管理制度の実務(林業事業体対象)	1	20
7	森林経営管理制度の実務(市町村対象)	2	20
8	路網整備と作業システム	2	20
9	提案型集約化施業(基礎)	1	12
10	提案型集約化施業(実践)	2	12
11	安全な伐木等作業技術(座学)	1	30
12	安全な伐木等作業技術(実技)	1	5
13	最先端の林業技術	2	15
14	森林・林業でのドローン活用	4	12
計		25	238

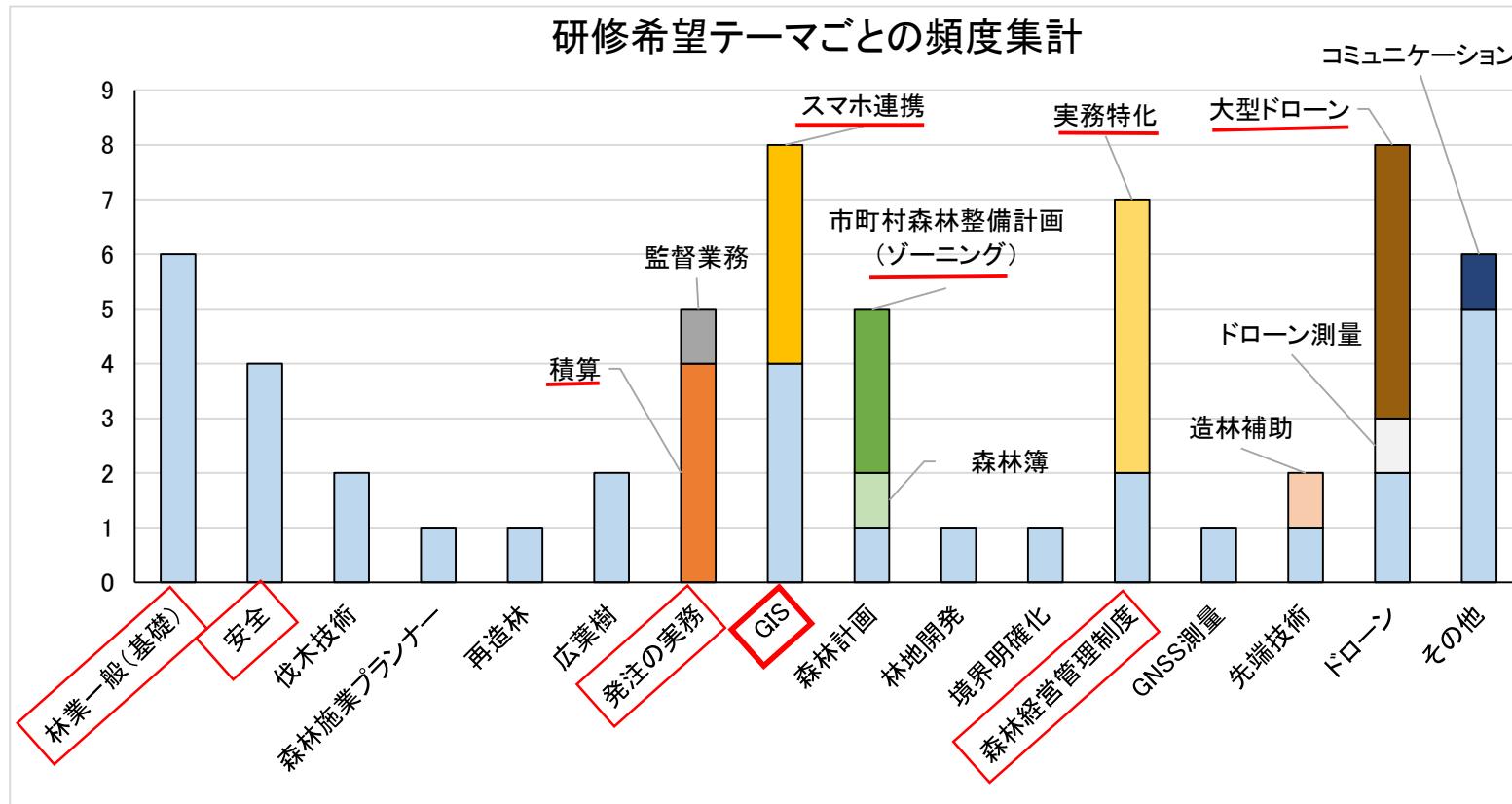
(案)令和8年度 短期研修講座

No.	講座名	日数	定員
1	森林・林業の基礎	2	20
2	森林整備事業の実務	1	20
3	森林計画制度	2	20
4	森林土木事業の実務	2	20
5	森林調査の基礎	1	12
6	コンパス測量の基礎	1	12
7	森林経営管理制度	2	30
8	路網整備と作業システム	2	20
9	提案型集約化施業(入門編)	2	12
10	提案型集約化施業(発展編)	2	12
11	安全な伐木等作業技術(座学)	1	30
12	安全な伐木等作業技術(実技)	2	5
13	最先端の林業技術	2	15
14	ドローン写真測量	2	12
15	GIS入門	1	10
16	QGIS版森林GIS(基礎)	2	50
17	QGIS版森林GIS(実践)	2	15
計		29	315

令和7年度林業アカデミーふくしま短期研修  
受講者アンケート等集計(希望する研修テーマ)

参考

受講者アンケートの設問「日々の業務での悩み、研修を希望するテーマ等」に記載された内容、及びその他箇所に記載されたもの等を含む



※同項目で4件以上の希望があったものを赤で強調している

※ドローンについては、講座番号14「森林・林業によるドローン活用」での  
アンケート個別項目の追加により数が増加傾向となっていることに注意

## 令和8年度林業アカデミーふくしま短期研修実施計画(案)

講座名		研修の必要性	主な内容	主な対象者	○の対象者優先			実施時期	日数(日)	定員(人)	開催場所	備考
				市町村職員 林業事業体職員等 県職員	市町村職員 林業事業体職員等 県職員	市町村職員 林業事業体職員等 県職員	実施時期	日数(日)	定員(人)	開催場所	備考	
1	森林・林業の基礎	森林・林業行政の推進を図るために、森林・林業に関する幅広い知識と、各種業務に対する深い理解が必要である。 本講座では、森林・林業に関する基礎的な知識を幅広く習得した職員の育成を目指す。これにより、各種担当業務に円滑に取り組むための基礎を築く。	森林・林業の基礎知識、優良林業事業体等現地研修、森林・林業施策における市町村の役割 等	市町村林務担当職員等(初任者レベル)	○	△	△	調整中	2	20	林業研究センター(座学) 現地視察現場	座学はオンライン併用
2	森林整備事業の実務	森林・林業行政の推進を図るために、森林整備の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林整備事業の概要、 <b>森林整備登注業務の実務(積算演習)</b> 、航空レーザー計測の林業への活用	市町村林務担当職員等(森林整備事業の実務担当1~2年目程度を想定)	○	-	○(新任者研修)	調整中	1	20	林業研究センター・オンライン併用	座学はオンライン併用
3	森林計画制度	森林・林業行政の推進を図るために、森林計画制度の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林計画制度の概要、市町村森林整備計画の実行管理に関するポイント(森林経営計画、林地台帳、伐採造林届、森林土地所有者届)、森林境界明確化 等	市町村林務担当職員等(森林計画制度の実務担当1~2年目程度を想定)	○	△	○(新任者研修)	調整中	2	20	林業研究センター(座学・演習) (座学はオンライン配信)	座学はオンライン併用
4	森林土木事業の実務	森林・林業行政の推進を図るために、森林土木事業の積算業務、監督業務等に必要な知識を習得させ、森林土木事業の実務ができる職員を育成する。	森林土木事業概要、林道施設災害復旧、監督業務におけるポイント、設計積算演習	市町村林務担当職員(森林土木事業の実務担当1~2年目程度を想定)	○	△※1日目のみ可	△	調整中	2	20	林業研究センター・オンライン併用	座学はオンライン併用
5	森林調査の基礎	適切な森林管理・森林整備には、現地の情報を正確に把握し、それを根拠に施業判断や収穫量、労務量、経費等の積算を行うことが不可欠である。 本講座では、立木のサイズや本数密度など、各種判断や積算の根拠となるさまざまな数値や指標を理解するとともに、立木調査実習やデータ活用演習を通じて、現地での立木情報の適切な取得・活用能力の習得を目指す。これにより、施業判断や積算等に必要な現地調査を的確に実施でき、さらに、データから現地の状況を適切に想像し判断できる職員を育成する。 森林簿情報や航空レーザー計測による単木データ等といった、各種データの活用においても、このようなアナログで取得したデータの読み取り・活用技術が重要となる。	立木の樹高と胸高直径の測定方法、各種データや指標(幹材積、林分材積、形状比、樹冠疊密度、収量比数等)の概要、標準地調査実習、調査データを活用した簡易的な間伐計画・経費計算等	市町村林務担当(初任者レベル)、林業事業体職員(初任者レベル)、等	○	○	○(新任者研修)	調整中	1	12	林業研究センター(座学・実習)	「コンパス測量の基礎」と講座を分離 座学はオンライン併用
6	コンパス測量の基礎	適切な森林整備を実施するためには、施業区域の形状や面積を正確に測量し、その測量データを正しく読み取る能力が重要である。 本講座では、従来より林業現場で多用されてきたコンパス測量の仕組みを理解し、現地での測量実習を通じて測量機器の取扱いや測量手法、測量データの図面化の仕組みを体得することを目指す。 これにより、測量成果品の作成や書類検査、現地検査などの実務に活かせる職員を育成する。 近年はデジタルコンパスやGNSS測量も併用されているが、基礎的なアナログ測量技術の習得が空間認識力や図面取扱能力の向上につながると考えられる。	地図と測量の基礎、測量用ポケットコンパスの取扱い、測量手法の解説、測量実習、作図実習、閉合誤差の理解、面積算定方法 ※コンパス測量は、ポケットコンパスを用いて磁北線を基準に測点の方位角と距離を測る方法で、一組当たり二人以上で行う実務的な技術。現場での体力や注意力を要するが、林業の基礎測量技術として重要。	市町村林務担当(初任者レベル)、林業事業体職員(初任者レベル)、等	○	○	○(新任者研修)	調整中	1	12	林業研究センター(座学・実習)	「森林調査の基礎」と講座を分離 座学はオンライン併用
7	森林経営管理制度	森林・林業行政の推進を図るために、森林経営管理制度の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林経営管理制度と森林環境譲与税の概要、森林経営管理制度に係る各種事務の概要(意向調査、経営管理権集積計画、所有者探索等)	市町村林務担当職員(森林経営管理制度の実務担当1~2年目程度を想定)	○	○	○(新任者研修)	調整中	2	30	林業研究センター(座学・演習) (座学はオンライン配信)	市町村対象と林業事業体対象の区別をなくした 座学はオンライン併用
8	路網整備と作業システム	適切な森林整備を実施するためには、各施業地において、さまざまな森林施業に関する知識と技術が求められる。中でも、森林作業システムと森林作業道作設に係る知識・技術は、施業地全体の生産性・各種作業内容等を左右する重要な要素である。 本講座では、森林整備事業の発注者となり得る市町村職員や、受注者となり得る林業事業体の担当者・現場従事者を対象に、路網整備及び作業システムに関する知識と技術を習得させ、地域における効率的な施業方法を計画・実行できる技術者の育成を図る。	効率的な作業システムの考え方、森林作業道を活かした作業システムの検討実習、ICT等先端技術の活用、路網を活用した森林作業システムの現地検討、コスト計算演習等	林業事業体職員(実務担当者・現場担当者)、市町村林務担当(実務担当者)等	△	○	○(普及員研修)	調整中	2	20	林業研究センター(座学・演習)	

## 令和8年度林業アカデミーふくしま短期研修実施計画(案)

講座名	研修の必要性	主な内容	主な対象者	○の対象者 優先			実施時期	日数(日)	定員(人)	開催場所	備考
				市町村職員	林業事業者等	県職員					
9 提案型集約化施業(入門編)	適切な森林整備を実施するためには、小規模・零細な所有構造を持つ我が国の森林を適切に集約し、森林所有者に対して的確な施業提案を行うとともに、森林経営計画の策定を主導できる人材が求められる。従来、その中心的な役割は森林施業プランナーが担ってきた。本講座では、プランナーの役割や活動内容を理解するとともに、実務に必要な知識の一部を習得し、将来的に提案型集約化施業を実践できる技術者の基礎を築く。	森林施業プランナーの業務内容、提案型集約化施業の基礎、補助制度、森林施業プラン作成の基礎	林業事業体職員等(集約化施業の初心者、未経験者)	△	○	△	調整中	2	12	林業研究センター(座学・演習)	名称変更
10 提案型集約化施業(発展編)	森林施業プランナーには、各地域の多様な実情や課題を踏まえた施業提案が求められている。また、本県の森林が本格的な利用期を迎えるなか、皆伐・再造林を前提とした施業提案を行うことも重要である。こうした状況を踏まえ、新たなプランニング能力を備えた人材の育成が必要となっている。本講座では、提案型集約化施業に取り組む者を対象に、現地見学や講師による解説、意見交換等を通して多様な考え方につれ、柔軟なプランニング力を養うきっかけづくりを目指す。	集約化施業による皆伐再造林地の県内の実例(現地)、集約化施業における皆伐再造林の進め方考え方、林業先進地の事例、路網設計の考え方、意見交換等	林業事業体職員等(集約化施業の実務者、経験者等)(初心者も可)	△	○	○(普及員研修)	調整中	2	12	未定 ※座学は現地に近い場所で実施	名称変更
11 安全な伐木等作業技術(座学)	林業における死亡災害は、伐木作業時が最も高い割合を占める。については、伐木等作業時の労働災害を防止するため、必要な知識・技術を有し、安全に適切な作業を実施できる林業従事者を育成する。	新たに創設された林業技能検定制度の概要と、林業技術者が身に付けておくべき知識の学習の範囲の紹介、伐木作業時に気を付けておくべきポイント等の紹介・解説	林業事業体及び関係団体等の現場管理者、現場作業員等	△	○	○(普及員研修)	調整中	1	30	林業研究センター・オンライン併用	座学はオンライン併用
12 安全な伐木等作業技術(実技)	林業における死亡災害は、伐木作業時が最も高い割合を占める。については、伐木等作業時の労働災害を防止するため、必要な知識・技術を有し、安全に適切な作業を実施できる林業従事者を育成する。	安全かつ正確な伐木等作業技術を習得するための反復練習(林業技能検定の実技試験に準じた練習)	林業事業体の現場作業員等	△	○	△	調整中	2	5	林業研究センター	
13 最先端の林業技術	森林施業の効率化・省力化を可能にするため、ICT等の最新の林業技術を習得させる。	(※年度により重点とする技術は変動) 大型ドローンによる苗木運搬、3Dレーザースキャナを活用した森林調査、路網設計支援ソフトを使用した線形計画	市町村林務担当職員及び林業従事者等	○	○	○(普及員研修)	調整中	2	15	林業研究センター(座学・演習)	座学はオンライン併用
14 ドローン写真測量	近年、ドローンを活用することで、森林整備事業における申請・検査の省力化が進むとともに、森林情報の管理体制の強化や調査効率化も図られてきている。本講座では、ドローン写真測量の仕組みと流れ(自動飛行・撮影および解析によりオルソ画像を作成)を理解できる人材を育成する。これにより、今後、林業の各分野においてドローン写真測量を効果的に活用できる人材の拡充を図る。	ドローン写真測量の定義と流れ、自動飛行計画及び撮影、オルソ画像及び三次元点群の作成、オルソ画像の活用例	市町村林務担当職員及び林業従事者等	○	○	○(普及員研修)	調整中	2	12	林業研究センター(座学・演習?)	基礎操作を省略し、林業の実務に直結する内容に特化
15 GIS入門	林業のあらゆる業務においてGISの活用は必須となりつつある。本講座では、これらの業務に共通して必要となるGISの基本的な知識と技術を、国内および世界的に広く使用されているオープンソースのGISソフトウェア「QGIS」を活用した実習を通して習得することを目指す。併せて、どのような業務に活用できるかのイメージを醸成する。これらを通じて、各種業務でGISをより高度に活用していくための基礎的なスキルと応用力の土台を形成する。	GISを活用する各種業務の例とイメージ、QGISの基本操作、Web地図の表示(地理院地図等)、オープンデータの入手(法務局備付地図(地番図)、小班、国有林等)、その他申請で入手できるデータ(航空レーザ計測成果:微地形表現地図、レーザ林相図等)、座標参考系、印刷、スマホへの表示	市町村林務担当職員及び林業事業体職員等(GISがよく分からない、触れたことがない方)	○	○	△	調整中	1	10	林業研究センター(座学・演習)	新規追加
16 QGIS版森林GIS研修(基礎)	森林・林業行政の推進を図るため、QGIS版森林GISの活用による森林情報管理の基礎的な知識や技術を習得する。	県が申請者に配布するQGIS版森林GISの概要、QGIS版森林GISの基本操作、地図閲覧検索、データ追加、シンボル・ラベル設定、森林簿CSV結合及び結合データの活用	市町村林務担当職員及び林業従事者等	○	○	○(新任者研修)	調整中	2	50	オンライン(座学、演習)	新規追加
17 QGIS版森林GIS研修(実践)	森林・林業行政の推進を図るため、QGIS版森林GISの活用による森林経営計画の作成方法等を習得する。	県が申請者に配布するQGIS版森林GISの応用操作、QGIS版森林GISによる森林経営計画作成	市町村林務担当職員及び林業従事者等(基礎編を受講済みの方、又は基礎的な操作が出来る方のうち、GISを活用した森林経営計画作成について興味のある方)	△	○	○(普及員研修)	調整中	2	15	林業研究センター(座学・演習)	新規追加
計								29	315		

## 令和 8 年度林業アカデミーふくしま短期研修の改善に向けて

### 1 受講者増に向けた取組

#### (1)受講ハードルの低減

##### ア 座学のオンライン配信の開始

座学講座のオンラインでの開催または併催を検討します。

また、座学・演習等が混在する講座の場合は、会場に集合しての開催を基本としつつ、可能な限りオンライン配信を並行して行い、受講者の希望や状況に応じてオンライン聴講できるよう対応を検討します（Zoom 配信を想定）

##### イ 「測量・森林調査の基礎」講座の個別講座化

測量・森林調査の基礎を「測量の基礎」「森林調査の基礎」として独立させます。

これにより、片方のみ受講を希望する方の申込ハードルを下げることにつながります。

また、講座内容・講師もそれぞれ別であったことから日程も柔軟に調整できるようになります。

#### (2) 周知方法の改善

##### ア Web サイトへの研修計画掲載

年度初頭から、公式 Web サイトに短期研修の講座一覧を掲載し、カリキュラム及び日程の周知を図ります（受講者アンケートより要望あり）

##### イ Web サイトへの募集情報の掲載

現状の周知方法は、各市町村、認定林業事業体、意欲と能力のある林業経営者、そして林業関係団体へのメール及び郵送することによって行っています。

この方法では、特定の業界団体に所属する林業事業体以外には情報が届かない懸念があることから、公式 Web サイトにも募集情報を掲載し、広く林業関係者への周知を図ることとします。

##### ウ 実施状況の発信

SNS や公式 Web サイト等において、講座実施状況を積極的に発信することで、認知度を上げるほか、受講申込への心理的ハードルを下げることにつなげます。

### 2 より充実した環境の提供

#### (1)研修用 PC へのリーザ導入（受講者アンケートより要望あり）

市町村によっては、PC持ち出しができない場合があるため、研修用ノートPCにリーザをインストールし、必要に応じ受講者に貸し出す対応を検討しています。

#### (2)研修資料の共有（受講者アンケートより要望あり）

受講者であるかどうかを問わず、希望者が研修資料入手できるよう努めます（県で活用しているファイル共有サービスの使用を検討）。

#### (3) QGIS 研修の実施（希望する研修テーマより複数要望あり）

QGISを活用した基礎講座等の追加を検討しています。